



東海・北陸地区
 TEL: 052-788-6053、6054
<http://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>

●北海道地区
 TEL: 011-706-2019
<https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/soumubu/jinjika/saiyo/index.html>

●近畿地区
 TEL: 075-753-2230
<https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/>

●東北地区
 TEL: 022-217-5676
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

●中国・四国地区
 TEL: 082-424-5616
<https://home.hiroshima-u.ac.jp/jinji/shiken/>

●関東甲信越地区
 TEL: 03-5841-2769、2770
<http://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/>

●九州地区
 TEL: 092-802-2340
<http://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

編集・発行

東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会 職員採用試験事務室
 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学総務部内 TEL: 052-788-6053、6054

学び、地域、未来をつなげる。

WORK GUIDE BOOK

東海・北陸地区

国立大学法人等
職員業務案内

総合案内
パンフレット



2019



目次

国立大学法人等とは
国立大学法人等職員採用試験について… 01
機関全体図

職員採用試験Q&A …… 03

国立大学法人等の組織と業務 …… 05

職員の声 …… 07

キャリアプロセス …… 15

研修体験談 …… 17

勤務条件、福利厚生等 …… 19

育休取得体験談・転職体験談 …… 20

職員アンケート …… 21

機関の紹介 …… 23

国立大学法人等とは

国立大学法人等は、「国立大学法人」「大学共同利用機関法人」「独立行政法人国立高等専門学校機構」及び「独立行政法人国立青少年教育振興機構」により構成されます。

いずれの機関も、高度な教育研究活動や人材育成等を通じ、地域や世界の発展と未来の創造に貢献することをミッションとしています。

国立大学法人等の職員は、多様な業務活動を通じて国立大学等を支え、地域や世界の未来を育む魅力的な仕事です。



国立大学法人

国が財政的に責任を持つ独立行政法人の枠組みを基に、自主性・自律性をもって国立大学を運営するための法人制度です。

各大学では、独自の理念・目標を掲げ、教育・研究の質の向上や個性豊かで魅力ある大学運営に取り組んでいます。

東海・北陸地区には、12の国立大学法人があります。

- | | | |
|------------------|-----------|-------------|
| 01 富山大学 | 05 岐阜大学 | 09 愛知教育大学 |
| 02 金沢大学 | 06 静岡大学 | 10 名古屋工業大学 |
| 03 北陸先端科学技術大学院大学 | 07 浜松医科大学 | 11 豊橋技術科学大学 |
| 04 福井大学 | 08 名古屋大学 | 12 三重大学 |

大学共同利用機関法人

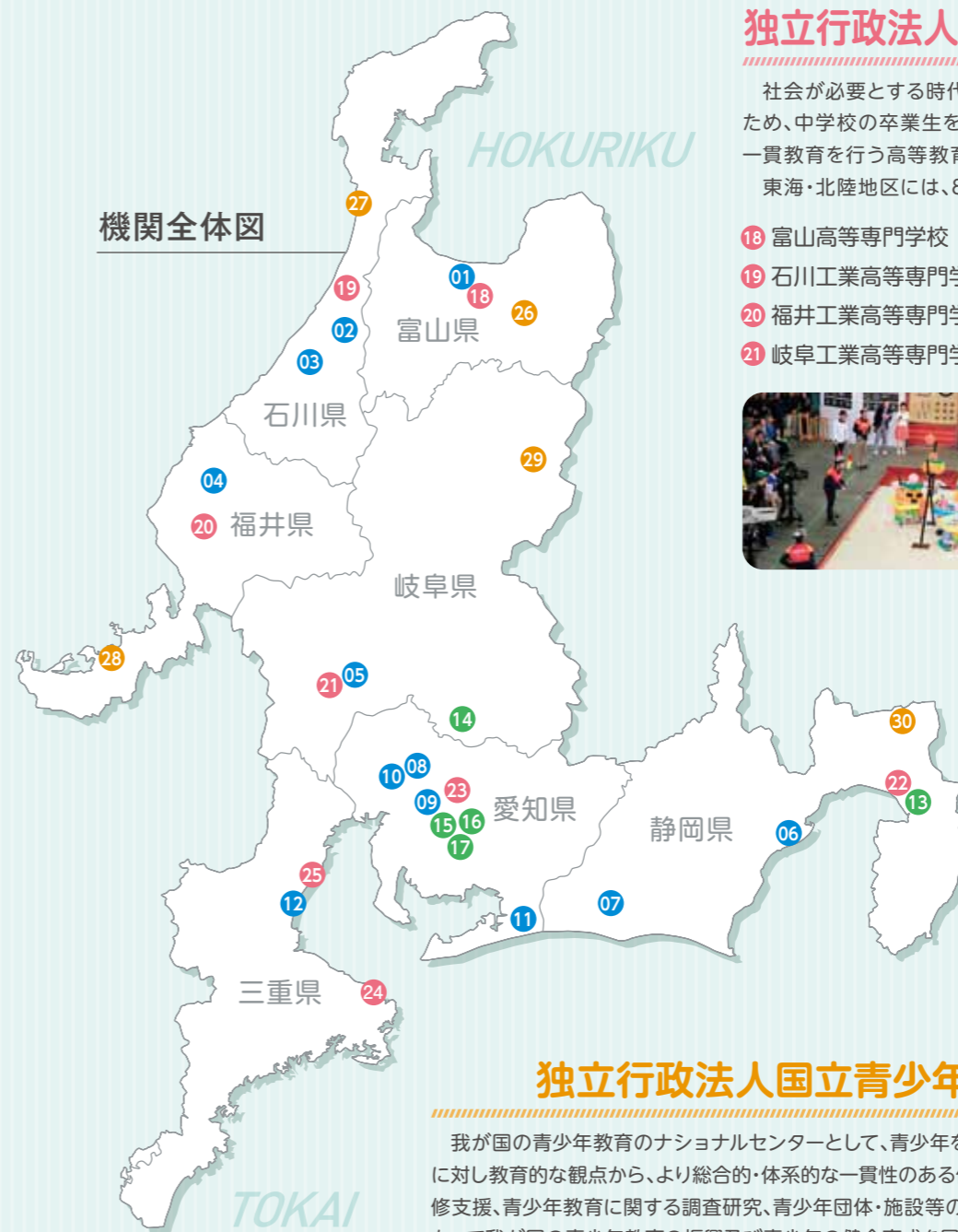
個別の大学では整備や維持が困難な、最先端の大型設備や膨大な学術資料・データを国内外の研究者に提供し、大学の枠を超えた共同研究を推進する我が国の中核的研究拠点です。

東海・北陸地区には、「自然科学研究機構」及び「情報・システム研究機構」が、岐阜、静岡、愛知の各県にあります。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 13 情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所 | 16 自然科学研究機構
生理学研究所 |
| 14 自然科学研究機構
核融合科学研究所 | 17 自然科学研究機構
分子科学研究所 |
| 15 自然科学研究機構
基礎生物学研究所 | ● 自然科学研究機構
岡崎統合事務センター |



機関全体図



独立行政法人国立高等専門学校機構

社会が必要とする時代にふさわしい実践的技術者を養成するため、中学校の卒業生を受け入れ、5年間(商船高専は5年半)の一貫教育を行う高等教育機関です。

東海・北陸地区には、8校の国立高等専門学校があります。

- | | |
|---------------|---------------|
| 18 富山高等専門学校 | 22 沼津工業高等専門学校 |
| 19 石川工業高等専門学校 | 23 豊田工業高等専門学校 |
| 20 福井工業高等専門学校 | 24 鳥羽商船高等専門学校 |
| 21 岐阜工業高等専門学校 | 25 鈴鹿工業高等専門学校 |



独立行政法人国立青少年教育振興機構

我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題へ対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会を提供するとともに、研修支援、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力、青少年団体への助成を行い、もって我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

東海・北陸地区には、富山、石川、福井、岐阜、静岡の各県に施設があります。

(注)本採用試験から直接の採用は行っていません。

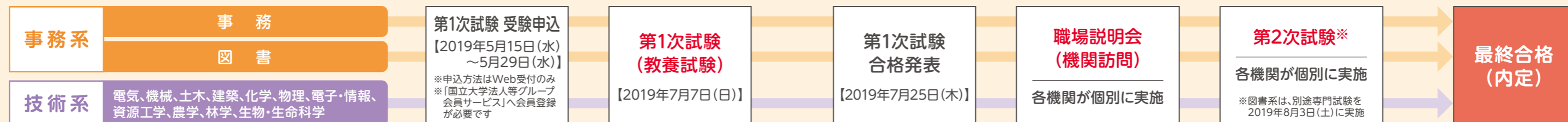
- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 26 国立立山青少年自然の家 | 28 国立若狭湾青少年自然の家 | 30 国立中央青少年交流の家 |
| 27 国立能登青少年交流の家 | 29 国立乗鞍青少年交流の家 | |



国立大学法人等職員採用試験について

採用試験に関する最新情報はWEBサイトでご確認ください。 <http://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/index.html>

国立大学法人等の職員は、国立大学法人等職員採用試験合格者から採用しています。採用試験は、全国を7つのブロックに分けて実施しています。東海・北陸地区の機関に就職することを希望する方は、東海・北陸地区で実施する採用試験を受験してください。



※採用予定がない試験区分については、試験を実施しません。

気になる疑問を解決!

職員採用 試験 Q&A

※受験にあたっては、必ず「2019年度東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験案内」をご確認ください。



試験全般に関すること

Q 東海・北陸地区での採用を希望していますが、東海・北陸地区以外で受験することはできますか?

A できません。採用は各地区で行っていますので、東海・北陸地区の国立大学法人等機関(以下、「機関」とします)への就職を希望する場合は、東海・北陸地区で実施される職員採用試験を受験してください。

Q 東海・北陸地区以外でも同様の試験が行われますが、複数の地区を受験できますか?

A 採用試験は全国を7地区に分けて、同一日程、同一試験問題で実施されますので、いずれか1つの地区しか受験できません。

Q 日本国籍がなくても受験できますか?

A 国籍は問いませんが、永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有する方が受験対象となります。

Q 大学を卒業していなければ受験できませんか?

A 大学を卒業していなくても受験できます。試験問題のレベルは大学卒業程度ですが、学歴や資格の有無は一切問いません。

Q 試験区分「図書」を希望していますが、司書資格や専門知識は必要ですか?

A 資格については、必要ありません。ただし、第1次試験合格者に対して実施される図書系専門試験(筆記試験)を受ける必要があります。詳しくは、図書系専門試験ホームページをご覧ください。<http://saiyo.nul.nagoya-u.ac.jp/>

Q 既卒者(有職者等)ですが、受験にあたって不利になりませんか?

A 第2次試験において、採用候補者を総合的に判断して採否を決定しますので、既卒者だからといって不利ということはありません。

Q 私立大学出身者より国立大学出身者のほうが有利になることはありませんか?

A 出身大学が合否に影響することはありません。現に私立大学出身者も多数採用されており、法人職員として働いています。

Q 採用予定数を教えてください。

A 東海・北陸地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会ホームページに掲載しています。なお、採用予定のない試験区分は、試験を実施しませんのでご注意ください。また、採用予定数は各機関の事情により変更になる場合もありますので、随時確認してください。



第1次試験に関すること

Q 受験申込みの方法を教えてください。

A Webでのみ受験申込みを受け付けます。郵送や持参による申込みは一切受け付けませんので、ご注意ください。

Q 第1次試験地は選べますか?

A 選べます。受験申込みの際、富山市、金沢市、福井市、岐阜市、静岡市、名古屋市、津市の中から希望する試験地の第一希望、第二希望を選択してください。

Q 試験問題の持ち帰りはできますか? また、受験後に正答番号は教えてもらえますか?

A 試験問題について、受験者は持ち帰ることができません。また、正答番号についても公表していません。

Q 過去の試験問題は公表していますか?

A 公表していません。ただし、第1次試験の例題はホームページ上で公表していますので、参考にしてください。

Q 障がいをもっていますが、受験する時に特別な措置を受けられますか?

A 個々の障がいや怪我の程度に応じて、できるだけ配慮を行っています。具体的な措置としては、拡大文字による試験、試験時間の延長等がありますので、受験申込み前に当実施委員会採用試験事務室までお問い合わせください。

Q 理工系大学の学生が、試験区分「事務」を受験する場合、不利なことはありませんか?

A ありません。いずれの試験区分で受験するかは、受験者自身の判断によります。

Q 第1次試験では、スーツを着用しないといけませんか?

A 受験しやすい服装で構いません。

Q 第1次試験合格者発表はどのように行われますか?

A 合格者受験番号一覧をホームページ上に掲載します。また、合格者には合格通知をメール送信します。なお、電話による可否のお問い合わせには一切応じられませんので、ご注意ください。



職場説明会(機関訪問)に関すること

Q 職場説明会(機関訪問)とは何ですか?

A 採用予定のある機関を直接訪問し、機関について詳しく知る機会を得ることです。内容は機関によりさまざまですが、機関の概要や業務の説明、職場見学などが行われる場合が多いです。それぞれの機関の業務内容や職場の雰囲気を知ることができますので積極的に参加してください。

Q 職場説明会(機関訪問)の開催時期・参加方法を教えてください。

A 職場説明会(機関訪問)の開催は第1次試験実施以降です。主には第1次試験合格発表後に行われます。具体的な日程や参加方法は、決まり次第各機関のホームページに掲載されますので確認してください。



第2次試験に関すること

Q 各機関で実施する第2次試験は、1つの機関しか受けられないのですか?

A 日程が重ならない限り、複数の機関を受験できます。ただし、採用内定に応じられるのは1機関のみです。

Q 第2次試験結果に対する「応諾」とはなんですか?

A 第2次試験を受験した機関から、内定の連絡を受けて、当該機関への就職を承諾することです。第2次試験は、複数の機関を受験できますが、応諾できるのは1機関のみです。いったん内定を応諾したら、それ以降、他の機関の第2次試験を受験することはできません。応諾にあたっては、辞退することのないよう慎重に判断してください。また、既に受験済みの他の機関には、選考を辞退する旨連絡してください。

Q ある機関から内定の連絡があったのですが、自分が強く志望する機関ではなかったため辞退しようと思います。一度断ると、もうどこからも連絡が来なくなってしまいますか?

A 1つの法人等の内定を辞退したことによって、他の法人等から連絡が来なくなることはありませんので、自分の志望、勤務地などを考えて応諾するかどうかを決めてください。

Q 複数の機関の第2次試験を受けたのですが、最初に内定のあった機関に就職しなければいけないのですか?

A 内定のあった機関に、他機関の第2次試験を受けたい旨を説明して、内定承諾の返事を待ってもらえるのであれば、直ちに決める必要はありません。

Q 複数の機関の内定を応諾し、そこから就職先を選択してもいいのですか?

A 複数の機関の内定を応諾することはできません。



採用に関すること

Q 第1次試験に合格したら必ず採用されますか?

A 各機関が実施する第2次試験に合格しなければ、採用となりません。

Q 採用の時期はいつですか?

A 採用内定者の意向、各機関の欠員状況等によって異なります。概ね翌年の4月1日となりますが、既卒者はそれ以前に採用されることもあります。

Q 採用の機会はいつまであるのでしょうか?

A 機関の欠員状況によって、第1次試験合格者名簿の有効期間内には採用される可能性があります。

Q 大学院卒か学部卒かで、あるいは出身学部で、採用や従事できる職種に違いはありますか?

A 最終学歴や出身学部によって、採用や従事できる職種の違いはありません。

Q 採用後、別の機関に移りたいと思った場合、転籍は可能ですか?

A 基本的に不可能です。特別な事情がある場合で、志望機関に欠員等があれば異動が可能な場合もあります。



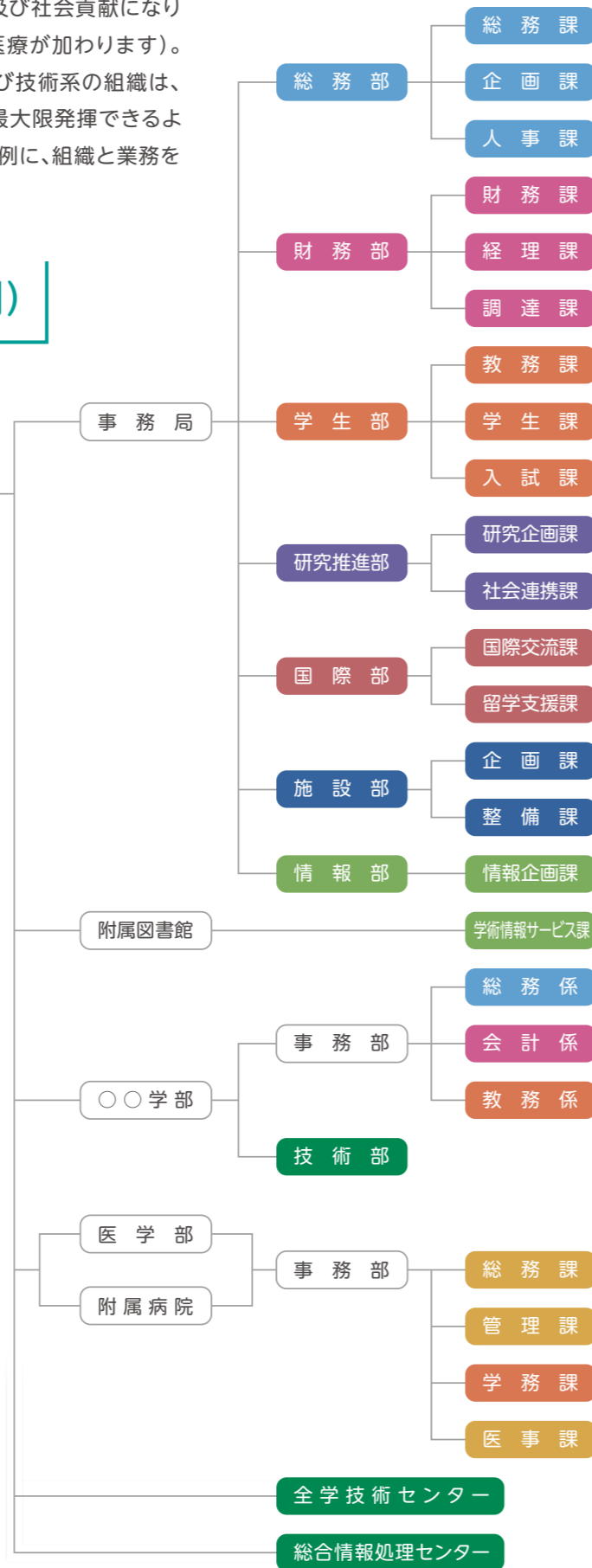
国立大学法人等の組織と業務

国立大学法人等の主な役割は、教育、研究及び社会貢献になります(附属病院を有する大学では、この他に医療が加わります)。そのため、国立大学法人等を支える事務系及び技術系の組織は、教育、研究、社会貢献(及び医療)の各機能が最大限発揮できるように整備されています。ここでは、国立大学を例に、組織と業務を紹介します。

国立大学法人の組織(例)

役員会

学 長 理事・副学長



国立大学法人職員の業務概要

【試験区分】事務

総務企画

- 総務**
 - 総務 ●役員会等重要会議の企画・運営 ●広報 ●式典・行事 ●情報公開 ●規則の制定・管理 ●危機管理
- 企画・評価**
 - 将来計画、大学改革 ●中期目標・中期計画、年度計画 ●評価
- 人事**
 - 採用・昇任等人事管理 ●勤務時間管理 ●給与・諸手当 ●研修 ●労務管理、安全管理 ●福利厚生

財務経営

- 財務**
 - 予算の編成・配分・管理 ●決算 ●財務分析 ●国への概算要求 ●資金運用
- 経理**
 - 授業料等の収納 ●支出金の支払い ●旅費計算 ●債権管理
- 契約**
 - 教育研究物品等の発注調達(入札、契約)

教務・学生支援

- 教務**
 - カリキュラム編成 ●学籍情報の管理 ●成績管理 ●履修指導 ●教育改革・教育方法の改善支援
- 学生支援**
 - 学生相談、生活指導 ●就職支援 ●課外活動支援 ●経済支援(奨学金、授業料免除)
- 入試**
 - 入学試験 ●入試方法の改善 ●入試広報、学生募集 ●高大連携 ●オープンキャンパス

研究協力

- 研究推進**
 - 研究戦略の企画 ●競争的資金獲得支援 ●研究不正防止・研究倫理教育
- 社会連携**
 - 産学官連携支援 ●共同研究・受託研究契約 ●知的財産 ●地域連携 ●公開講座

国際交流

- 国際交流**
 - 海外の大学等との学術交流、協定締結 ●外国人研究者の受入れ ●研究者の海外派遣 ●国際戦略の企画
- 留学支援**
 - 外国人留学生の受入れ ●外国人留学生の修学・生活支援 ●学生の留学支援

医療支援

- 総務**
 - 附属病院の総務 ●重要会議の企画・運営 ●将来計画 ●地域医療連携支援 ●危機管理
- 人事**
 - 人事・労務管理(医師・看護師・技師等) ●医療人材育成 ●医療安全
- 経営管理**
 - 病院経営管理(経営分析、経営改善) ●医薬品等の発注調達
- 医療サービス**
 - 診療報酬請求 ●外来診療、入院窓口 ●医療相談 ●医療情報管理 ●料金収納 ●診療債権管理

【試験区分】図書

図書

- 学術情報サービス**
 - 図書館資料の選定、発注、契約、受入 ●目録データ作成 ●資料の装幀、製本、修理 ●図書館利用サービス ●電子情報サービスの管理・運用

【試験区分】電気、機械、土木、建築

施設

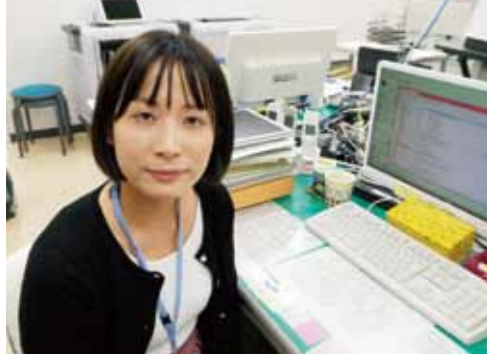
- 企画・整備**
 - 施設整備に関する企画立案 ●施設的设计・施工監理・検査 ●施設の維持保全 ●エネルギー計画 ●キャンパス環境保全、監理 ●工事・役務契約

【試験区分】電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

教育研究支援

- 技術支援**
 - 各種実験データの測定・処理・分析 ●学生の実験・実習指導 ●研究・実験用機器の開発・設計・管理・運用 ●機器操作方法等の技術指導

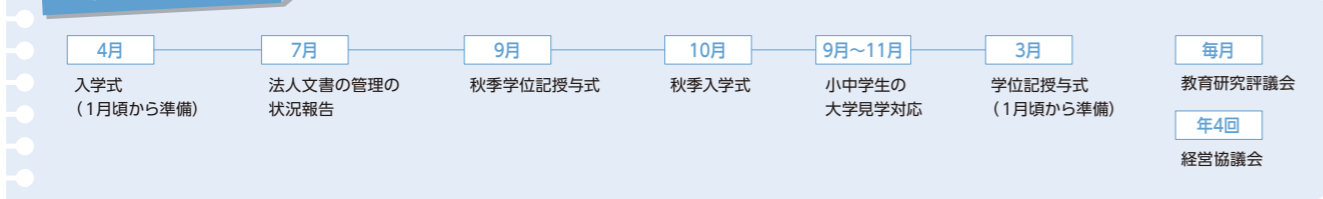
総務企画



清水 綾乃 Shimizu Ayano

所属：福井大学
総務部 総務課
採用年度：平成25年度
試験区分：事務

一年のスケジュール



A.1 役員会・経営協議会・教育研究評議会など大学全体の運営に係る会議や、入学式・学位記授与式、学外との連絡、法人文書の管理などの業務を行っています。大学の窓口となる部署で、役員や、学内の多くの部署と関わりを持ち、大学全体の概観をつかむことができます。また、小中学生の大学見学の対応も行っており、教職員に協力いただき、県内の児童・生徒の進路決定の一助となるよう、大学の魅力を知ってもらえるように努めています。

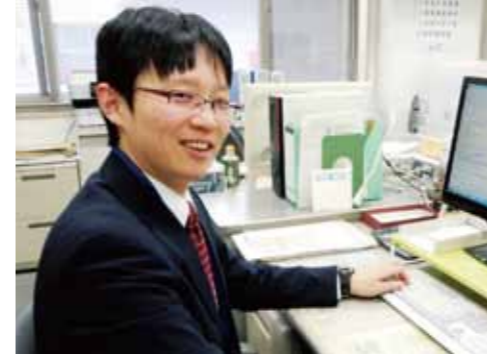
A.2 大学の窓口となる部署で、学内外の多様な方と関わりを持つ点に魅力を感じています。

A.3 入学式、学位記授与式の業務が、特に印象に残っています。新入生の緊張と期待のこもった表情や、卒業生の晴れやかな姿を見られるのは、大学職員としてとても嬉しい瞬間です。また、当日に至るまでの業務を主体的に行ったと感じたことも、印象的だった理由かと思えます。細々とした事務も多く、当日を迎えるまでは不安でしたが、学内外の様々な方にご協力いただき、無事終えることができました。

A.4 試験勉強は大変かと思いますが、どうぞ体調には気をつけてください。また、学生の方は、ぜひ、残りの学生生活も充実したものにしてください。大学は、人が魅力の職場だと思います。一緒に働くことができるのを楽しみにしています！



教務・学生支援



谷本 和也 Tanimoto Kazuya

所属：富山大学
理工系事務部 理工系学務課
採用年度：平成24年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 理学部の学生・教員の支援業務をメインで行っています。具体的には、学生や先生からの問い合わせ対応、時間割や履修手引きの取りまとめ、関係会議の資料準備や議事録の作成、教務システムの設定・入力業務、教室の管理、教員免許取得希望者への通知や事務説明会の実施、海外語学研修の手配など、理学部の教務に関して様々な業務を行っています。

A.2 学生や先生が頼りやすい存在になれるよう心がけています。

A.3 最近本学で教養教育改革、学部改組等大きな改編があり、その準備を行ったことです。時間割や入学時オリエンテーションをはじめ様々な部分に影響があるため、あらゆる状況を想定しながら、スケジュールの見直しや新しいルール等を検討しました。学生の視点に立つため自分が学生だったときの記憶を思い起こしつつ、大学としての立場も考えながら仕事をしていて、非常に大学職員としての実感が湧いたことを覚えています。

A.4 国立大学法人等職員は、裏方ルーチン業務ばかりの退屈な職業というイメージの方もいらっしゃるかもしれませんが、全くそんなことはありません。ただでさえ予想どおりには動いてくれない“人”と関わる仕事である上、大学全体が変革期にあり、次々と制度や組織が変わっていき、常に柔軟な対応や新しい発想が求められます。まだまだAIには代わることのできない国立大学法人等職員という仕事を、一緒にやってみませんか？



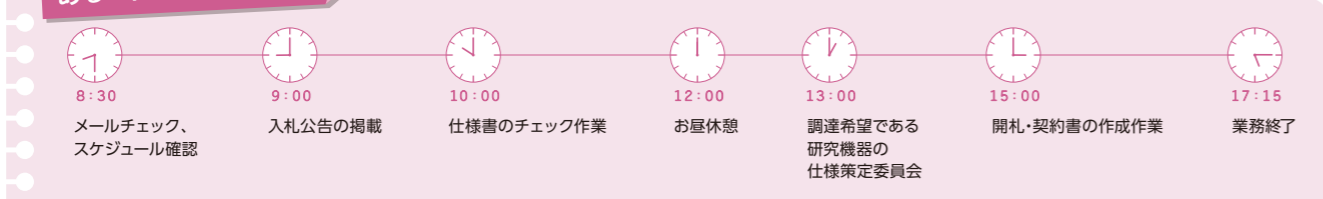
財務経営



鬼頭 有里 Kito Yuri

所属：名古屋大学
財務部 契約課 調達グループ
採用年度：平成30年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 学内の様々な部署から依頼がある物品購入等の契約や年間契約などを主に担当しています。希望納期までに物品等が調達できるように、契約に必要な手続きのスケジュールを組み契約締結まで進めていきます。依頼のあった各部署で委員会や納品などがあるので、自分の事務室以外にも足を運ぶことがあります。

A.2 物品購入等の契約締結までに手続きが円滑に進められるようスケジュール管理・書類処理をすることです。

A.3 まだ採用されて間もないので業務を覚えることに必死です。その中でも契約課に配属され学内では研究で使用する実験機器だったり、大学運営のための物品・システムだったり様々なものが契約・購入されているのが分かりました。ここでいろいろな契約手続きを経験して学内の背景をたくさん知り、他の部署の人たちから頼りにされるような職員になれたらいいなと思います。

A.4 皆さんが想像している以上に大学の業務は様々です。私自身も働き始めて驚きました。色々なことができるようになればとプレッシャーもありますが、様々な仕事に関わっていくことで大学に関する知識もつき、自分ができることも多くなるのだらうとワクワクもしています。研究・教育の場が身近にあるということとても刺激的な職場でもあります。これからの大学に興味のある方ぜひ一緒に働きましょう。



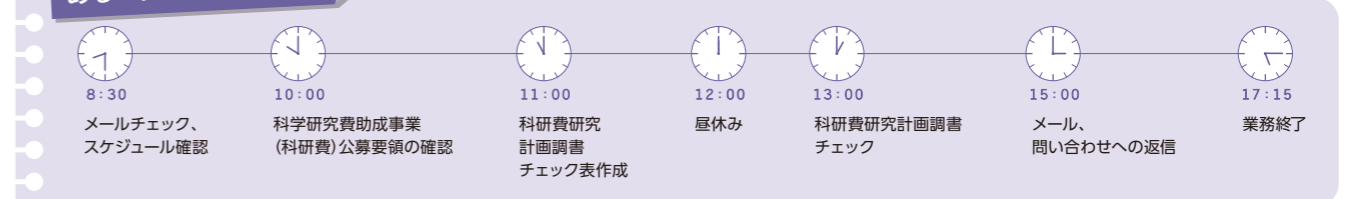
研究協力



林 龍介 Hayashi Ryusuke

所属：岐阜大学
研究推進部 研究推進課 研究推進係
採用年度：平成23年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 大学の科研費の代表窓口として、科研費に関する様々な業務を行っています。応募から採択、実績報告に至るまで、通知や書類の作成・確認・提出などを行っています。教員や部局の事務担当者から問い合わせがあるため、常に科研費のハンドブックを片手に直接、又はメール等で対応をしています。科研費の応募時期には、学外の科研費説明会に積極的に参加したり、外部講師による学内説明会の運営も行っています。

A.2 教員の研究活動が益々進むように、常にどこか改善して科研費の採択件数を増やせないかを考えて業務を行っています。

A.3 一番印象に残っている業務は、科研費の研究計画調書が初めて手元に届いたときです。その研究において最前線走る研究者が作成した計画調書の内容確認ができるというのは、緊張もしましたが、面白さもありました。これまで2年間、毎年500件の調書を確認していますので、目が肥えて、新聞の誤字脱字を見つけるまでになっています。

A.4 私が大学職員になりたいと思ったきっかけは、自分が在学していた大学の職員の方にお世話になったからです。大学時代というのは、人生の中でも一番の岐路に立っていると言っても過言ではないと思います。そんなときに親身になってくれた方に感謝しています。皆さんも、それぞれの想いがあって、大学職員を目指していると思いますので、それぞれの想いをもち続けて活躍していただければ幸いです。追伸 職場の仲間とは春夏秋冬を謳歌できるほど、大いに人生を満喫しています。



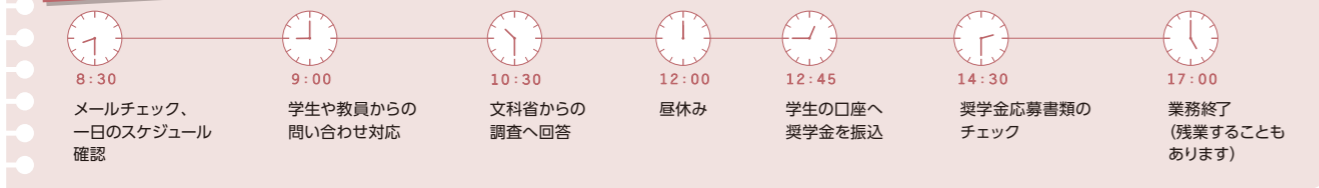
国際交流



宮西 愛美 Miyanishi Emi

所属：金沢大学
国際部 留学企画課 留学支援係
採用年度：平成28年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 外国人留学生の生活をサポートしています。主な担当業務は留学生の奨学金に関する事で、奨学金希望者の募集や候補者の学内選考、応募書類のチェック、支給機関への推薦、採用後の諸手続きなど多岐にわたります。文科省や奨学財団等に対して申請する「締切」が年間を通してそれぞれに設けられているため、常にスケジュールを意識しながら業務を行っています。

A.2 様々な国の学生と関わる機会があり、グローバル化を身近に感じられることが魅力です。

A.3 10月に入学した留学生の受入れ業務です。特に国費留学生は、航空券の手配や奨学金支給用の口座開設手続きの補助もするため、学内の関係部署をはじめ文科省や旅行会社、銀行など学外の各機関とも調整しながら業務を進めました。トラブルに見舞われましたが、留学生が楽しそうに留学生活を送っている様子を見たときは安心したと共に、とても嬉しく思いました。

A.4 大学の業務は教育・研究・医療など非常に広範で、職員の業務も多岐にわたります。数年ごとに異動があるため、様々な業務を経験することができます。どのような業務であれ、好奇心を持って主体的に行動すれば自分自身を成長させることができると思います。皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています。



図書



杉沢 花綾 Sugisawa Kaaya

所属：静岡大学
学術情報部 図書館情報課 分館サービス係
採用年度：平成30年度
試験区分：図書

ある一日のスケジュール



A.1 学生や教職員に対して利用案内をしたり、自館に所蔵のない図書は他機関に依頼して取り寄せ、利用者に提供します。図書館の資料を使った展示を行う際には、企画から最終的なレイアウトまでを他の職員と協力して行っています。また、学生が図書館での活動をする上で必要な物品の準備をします。

A.2 どんな仕事の中でもアンテナを張り、学生のためのサービスにつなげられるような心がけています。

A.3 〈哲学〉をテーマに図書の展示を行ったことです。一人で企画・選書は始めたのですが、最終的には他の教職員の方々にも大いに協力してもらい、無事形にすることができました。もっと色々な方面との「協働」がしてみたいと思えた企画です。

A.4 図書系職員の応募枠は少ない上、実際に働いてみるまでは仕事内容もよく分からず不安を感じる方が多いかもしれません。しかし、入社してから自分のペースで着実に育っていける職場なので、あまり事前に気負う必要は無いかと思えます。自らの専門性を大切にしつつ、誰かの研究を応援する気持ちがあれば、やりがいのある仕事です。



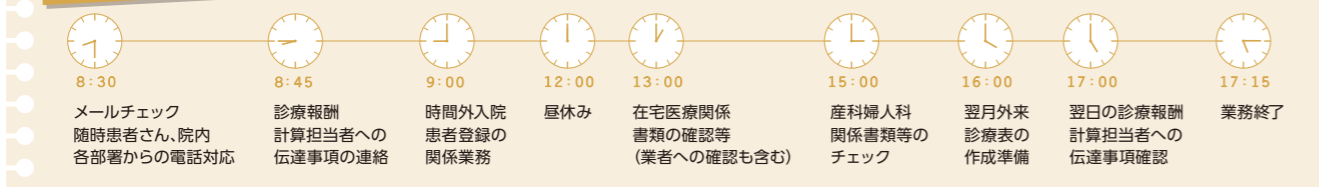
医療支援



坂口 啓 Sakaguchi Kei

所属：三重大学
医学・病院管理部 医事課 診療案内係
採用年度：平成22年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 附属病院で初めて診察するにあたって、患者さんどのように診察を申し込むのか、その受診方法に関して案内するなど、電話での対応を行っています。また、患者さんが自宅で使用する在宅医療機器の契約業者と機器を使用する患者さんについての確認・連絡業務、産科婦人科で出産される患者さんの保証制度に関する書類等の確認業務、返戻、過誤返戻の再請求に関する業務等を行っています。

A.2 電話対応等の業務を行う中で、患者さんに誤った情報を伝えないこと、誤解を与えないことを心がけています。

A.3 在宅医療に関する業務の中で、小児在宅医療支援部会に参加していますが、支援部会には実際に、医療に従事する先生方や看護師の方々で連絡・報告事項を確認される部会であり、普段は経験できないような実際の現状について議論されており、医療従事者でない自分にとっては、難しいと感じた以上にそのような部会に参加すること自体に驚き、他の部署では得難い経験をさせていただいていると思っています。

A.4 大学の職員というと、学生さんや先生方に関わる業務というイメージが強いかと思います。ただ、それ以外にも自分のような業務に就く職員もおり、様々な業務を行っています。言い換えれば、それ程業務の多様性を感じられるのも大学の職員の特徴の一つであり、先生方だけでなく、事務職員、技術職員の方々等も含めて大学が成り立っており、やりがいのある仕事だと思っています。いつか一緒に職場で働くことがあることを楽しみにしています。



その他職員の声をご紹介します！

国立大学法人等職員になって良かったこと、やりがいや魅力を教えてください。

自分のしている**仕事のスケールの大きさ**を感じることができる。**有休休暇**は、自分の都合にあわせて取りやすい。
事務/大学

民間に比べて、**職員のことを大切に考えて**くれている。様々な部署があるのでやりたいことはきっと見つかる。
事務/大学

奨学金や授業料免除の担当をしているので、学生が継続して修学できるようなサポートの提供を**最前線**でできることが魅力だと思います。
事務/大学

地域の**重要な機関の一員**として働いているという自負があり、その点にやりがいをを感じる。**大学特有・病院特有の業務に面白み**を感じる。
事務/大学

仕事が**研究の貢献**になるところ、**英語がたくさん使える**ところ。
事務/大学

有給が取りやすい。様々な部署に異動できるので、今後**多種多様な経験**を期待できる。**女性も長く働ける**。
事務/大学

部署によって仕事分野や業務内容が全く異なるので、**様々な経験**を積むことができ、**多様な仕事に従事している人と関わること**。
事務/大学

休暇の制度など、**ワークライフバランスのとりやすい環境**なのがよいと思います。
図書/大学

後世に残る大学の建物を建てる・手直しの業務に携われること。**仕事後も形が残る愛着がわく**のが魅力です。
機械(施設系)/大学

職場体験やオープンキャンパスなど**公的機関ならではのイベント**に触れることができたこと。
機械(教育研究支援系)/研究所



技術系職員案内

国立大学法人等の「技術系」の採用試験について

国立大学法人等では、幅広い分野の教育研究活動を展開すると共に、キャンパスを支える施設・設備等のインフラ整備を行うため、理工系の専門的知見を有する技術系職員が数多く活躍しています。

そのため、国立大学法人等職員採用試験においては、「事務系」と「技術系」に分けて募集を行っています。

技術系試験で求める専門区分

電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

技術系職員と事務系職員の違いについて



国立大学法人等の技術系職員は、施設系技術業務又は教育研究支援系技術業務のいずれかを担当し、専門的知見を活用しながら業務にあたります。

これに対し、事務系職員は、総務、財務、教務・学生支援、研究協力等の幅広い業務に携わります。

事務系職員が様々な業務を経験することに比べ、技術系職員の担当する業務は限られますが、より専門性を深めていくことができる点が特色となります。

国立大学等の教育研究活動において重要な役割を担う点では、事務系・技術系に違いはなく、それぞれが協力しながら業務にあたっています。

施設系技術業務について

国立大学法人等のキャンパスの整備は、電気、機械、土木、建築を専門とする施設系技術職員が担っています。キャンパスや施設の整備は、企画から完成まで、数年を要する大規模な業務です。また、完成後は、機能的で良好な状態を維持・管理していくことが重要となります。

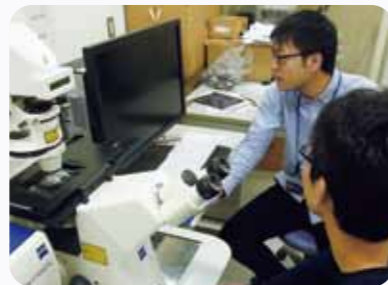
国立大学法人等のキャンパスは、学生が集い、未来を創る教育・研究活動を展開し、学問の伝統や文化が息づく場です。そんなキャンパスづくりをマネジメントすることが、施設系技術業務の重要なミッションです。



教育研究支援系技術業務について

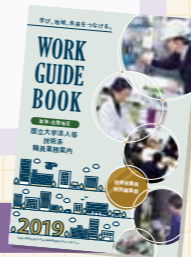
国立大学法人等の教育・研究の現場で活躍しているのは、教員だけではなく、例え、研究活動に必要な実験装置の開発・管理・運用、データ解析等では、実験装置等を熟知した技術職員が重要な役割を果たしています。また、学生の実験・実習活動においても、技術職員による技術的サポート、技術指導は欠かせません。

大学等で培ってきた専門性をより深めながら、教育・研究の現場において人材育成や学術研究の発展を支えることが、教育研究支援系技術業務の重要なミッションです。

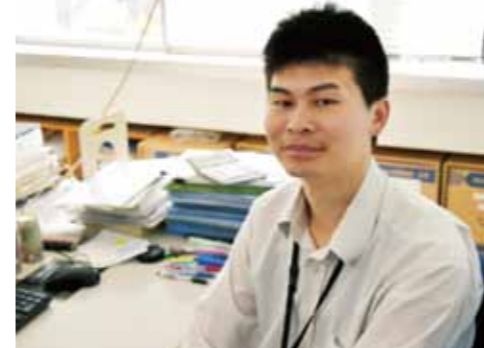


技術系職員の声をもっと聞きたい! / 昇進の仕組みを知りたい!

技術系職員に関する詳しい情報は、「技術系職員業務案内」またはホームページをご覧ください。



施設系技術



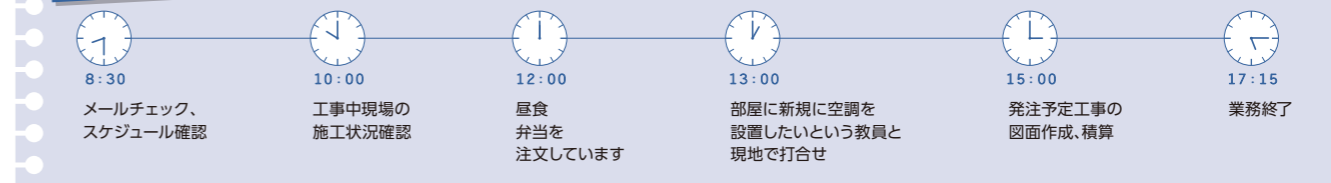
白井 宏明 Shirai Komei

所属：豊橋技術科学大学
施設課 機械係

採用年度：平成28年度

試験区分：機械

ある一日のスケジュール



A.1 主に学内機械設備の維持管理保全業務や修繕・改修工事の業務を行っています。機械設備の故障対応や工事発注を行うための設計・積算、工事契約後の施工管理業務が仕事内容になります。また、実験で使用した薬品の廃液やウェス等の実験廃棄物を取りまとめ、回収・処分を外部委託する業務も行っていきます。

A.2 空調設備など機械設備の故障や不具合等は、迅速に対応できるよう心がけています。

A.3 学内の多くの空調設備や給排水設備の管理を行っているため、設備の故障、不具合等の修理対応をしますが、それぞれの修理対応が印象に残っています。空調設備の故障であれば故障部位、水漏れであれば水漏れ箇所を特定し、部品交換や修理を業者に依頼します。原因の特定や修理に時間が掛かってしまうこともありますが、修理が完了した際に教員や職員の方に「ありがとう」という言葉をいただけることにとってもやりがいを感じます。

A.4 施設系技術職(機械)は、設備として機械を扱うので、就職後に設備という分野を学ぶという点で、これまで機械以外の分野を勉強されていた方でも、上司や先輩方から丁寧に指導していただけるので、少しずつ経験を積みながら仕事に取り組んでいけると思います。私自身も大学まで機械以外の分野を学んでいました。大学の施設環境づくりに興味があればぜひチャレンジしてみてください。皆さんと働けることを楽しみにしています。

教育研究支援系技術



石川 敬直 Ishikawa Takanao

所属：名古屋工業大学
技術部 計測分析課

採用年度：平成23年度

試験区分：化学



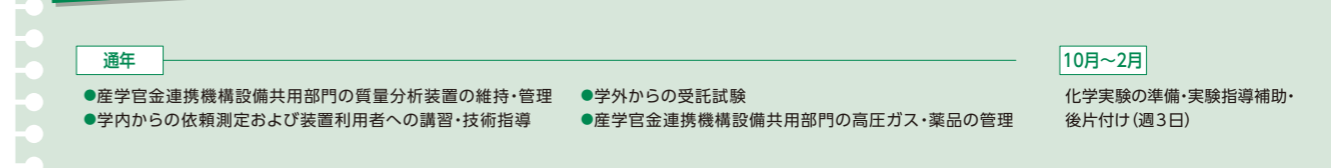
A.1 主に産学官金連携機構設備共用部門にて質量分析装置の管理と学内からの依頼測定や学外からの受託試験、装置を利用する研究室の学生等への利用講習や利用中の技術指導等の仕事を行っています。また、学部2年生の化学実験の授業において、薬品や器具等の準備、実験中の教員の指導の補助、終了後の後片付けを担当しています。

A.2 測定を依頼してよかったと思ってもらえるように取り組むことを心がけています。

A.3 質量分析装置での学外からの受託試験の立会測定です。立会のときは、普段よりもどうしてもプレッシャーを感じてしまいます。せっかく本学まで来ていただいているので満足していただけるように精一杯取り組んでいます。そして得られた結果を見て、満足していただいている様子で「ありがとうございます」の一言で頑張ったよかったと思えます。

A.4 大学職員は、同じ職員はもちろん教員や学生、また学外の方など多くの人と関わる仕事です。また、他の大学等の職員とも研修や研究会で交流もあります。そのような環境で自分の特技を磨いていって日々成長していくことで、いろいろな人の役に立つことができる仕事だと思います。

一年のスケジュール



大学共同利用機関法人

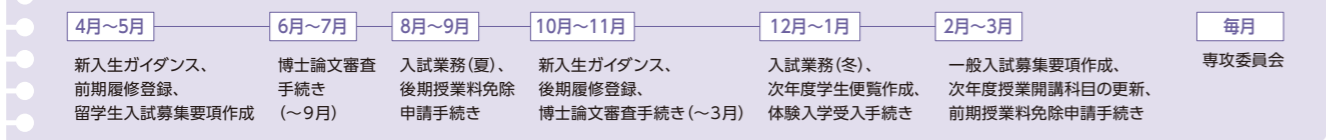
研究協力



古橋 隆太 Furuhashi Ryuta

所属：自然科学研究機構 岡崎統合事務センター
総務部 国際研究協力課 大学院係
採用年度：平成24年度
試験区分：事務

一年のスケジュール



A.1 岡崎地区の3研究所に設置されている、総合研究大学院大学の4つの専攻の事務を、大学事務局と連携して行っています。具体的には、専攻の意思決定を行う専攻委員会の開催をはじめ、履修登録・修学指導、カリキュラムの編成、学位論文審査の諸手続き、新入生ガイダンス、奨学金・授業料免除・各種証明書の申請取次ぎなどの学生支援、また、入試に関する業務として、募集要項の作成、試験会場の設営、試験当日のサポートなど、多岐にわたります。

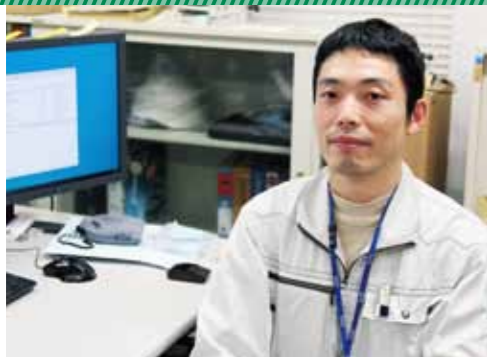
A.2 学生からの問い合わせ、相談には、公平な対応を心がけています。

A.3 現在の部署に異動して半年経った頃に、入学式へ出席する留学生を式典の開催される総合研究大学院大学葉山キャンパス(神奈川県)まで引率したことです。乗換えが多く交通の便もあまりよくない中、チケットの購入方法や、降りる駅の案内など、来日して間もない留学生とのコミュニケーションにも苦労しましたが、無事に開始時間までに到着することができました。事務仕事の多様さを実感する業務でした。

A.4 機関訪問では時間の許す限り、できるだけ多くの大学・機関を訪問していただき、どの機関にもそれぞれに特徴や個性がありますので、実際にキャンパスを訪れて雰囲気を感じることで、自分にあった「職場」がきっと見つかると思います。



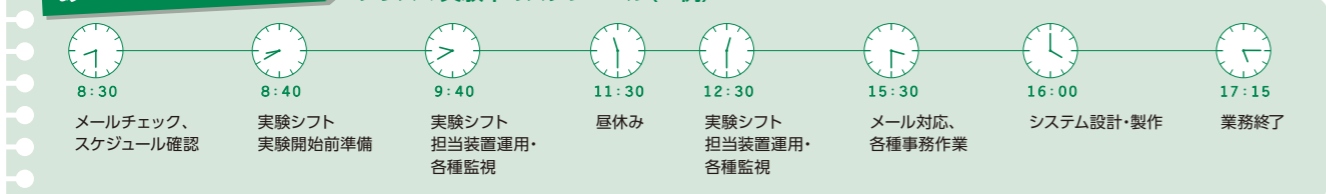
教育研究支援系技術



長原 一樹 Nagahara Kazuki

所属：自然科学研究機構 核融合科学研究所
技術部 装置技術課
採用年度：平成21年度
試験区分：電気

ある一日のスケジュール



プラズマ実験中のスケジュール(一例)

A.1 実験休止期間中は担当装置の保守・改造が主な仕事です。外注する場合は仕様書作成、各種作業調整、監督などを行います。内製の場合は配線・配管作業、PLCなどを使用した制御システムの作成、制御画面作成のためのプログラミングなども行います。新たな制御システムの開発依頼を受けて製作することもあります。実験期間中は実験シフトに入って実験遂行のお手伝いをすることや、担当装置の保守・運用が主となります。

A.2 様々な依頼を自分たちの技術によって形にできることが魅力です。それが少しでも依頼者の役に立てば何よりです。

A.3 ガス供給システムという、各種実験装置にガスを供給するシステムの更新作業です。施工範囲が広いので、メーカーや所内関係者の調整に苦労しました。システムに使用されているバルブや計測器の数も非常に多いため、制御システムも複雑になり、トラブルも発生しました。しかし、完成して一通りの動作ができるようになった時の達成感は大きく、自分にとってとても良い経験となりました。

A.4 教育研究支援系の技術職員の業務では、自分たちの技術を磨くことももちろんできますが、たくさんの科学知識に触れることができます。難しいことも多いですが、刺激に満ちた仕事です。



国立高等専門学校機構

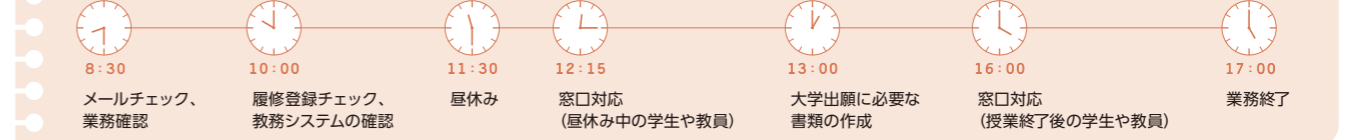
教務・学生支援



井尾 宇雄 Io Takao

所属：岐阜工業高等専門学校
学生課 教務係
採用年度：平成27年度
試験区分：事務

ある一日のスケジュール



A.1 教務係としての仕事は、細かい点も含めると多岐にわたりますが、私は、主に履修関係・成績処理や学生の進学関係について行っています。履修関係・成績処理については、学生が正しく履修できているか、成績が正しく付けられているか確認しています。進学関係としては、大学編入学や大学院の出願に必要な書類の準備や進学ガイダンスの開催準備等を行っています。

A.2 学生が聞きたいことを理解し、解決できるように心がけています。

A.3 初めて行った時の成績確認が印象に残っています。細かいところをチェックしながら、教員が入力漏れをしていないか等確認していると、頭の中でこの作業にミスがあると学生の進級に関わってくるということを考え、不安になり、緊張感を持って行いました。年に数回ありますが、慣れるということは難しいと思うので、適度な緊張感を持って今後も慎重に取り組みたいです。

A.4 色々な職業がある中で、人の成長に大きく関わることができる仕事は、教員や、学校の事務職員だと考えています。国立大学法人等職員もその一つで、学生の成長の手助けがしたい人であれば、とてもやりがいのある仕事だと思います。採用までに筆記の勉強や面接の練習等大変だと思いますが、絶対に希望の機関で働きたいという強い意志で頑張ってください。私は、高専職員なので、高専希望の方がいたら嬉しく思います。

教育研究支援系技術



福安 崇宏 Fukuyasu Takahiro

所属：富山高等専門学校
(本郷キャンパス) 技術室
採用年度：平成30年度
試験区分：化学

ある一日のスケジュール



A.1 主な業務は学生実験の支援です。分析化学実験、化学工学実験といった専門科目の実験だけでなく、一般科目の実験も担当しています。支援の内容は実験準備(実験で使用する試薬の調製やプリントの作成・印刷)と実験中の学生への技術的指導です。実験前にミーティングを行うこともあります。担当教員の方々と実験手順の確認や情報共有を行い、実験が円滑に進むようにしています。

A.2 安全な実験環境づくり、学生が自ら答えを導き出すことができる指導を心がけています。

A.3 ガラス細工(学生実験のテーマ)の指導です。私はガラス細工の経験がほとんどなかったため、実験の数週間前からガラス細工の練習や勉強を行い、一連の操作を覚えられました。ガラス管の加熱の目安や焼玉法などコツを掴むのに苦労した操作もありましたが、そのおかげで実験では学生がつまづきそうな操作を予測しながら指導することができました。

A.4 技術職員の業務は教育・研究支援、研究機器の管理・操作法指導、実験データの整理など多岐にわたります。高専では実験・実習が活発に行われており、安全な実験・実習を行うためには技術職員の力が必要です。世界が目指す「KOSEN」で、未来を担う技術者を育成する仕事をしてみませんか？



キャリアプロセス

Career Process

質問

- Q.1** 現在の業務内容は何ですか？ **Q.2** 印象に残っている業務、研修や出向経験は何ですか？ **Q.3** 【係員・主任の方】国立大学法人等職員になって良かったと思う点 【係長・課長補佐・課長の方】昇進を経て仕事に対する見方や意識が変わった点 **Q.4** 【係員・主任の方】今後挑戦したいことや目標 【係長・課長補佐・課長の方】職員に求めることや期待すること

係員 20代

主任 30代前半

係長/専門職員 30代後半

課長補佐/専門員 40代後半

課長/事務長

部長

事務局長/理事



矢野 百合恵

Yano Yurie

所属：北陸先端科学技術大学院大学 学務部
学生・留学生支援課 就職支援室就職支援係
採用年度：平成23年度
試験区分：事務

採用後の経歴

- 平成23年 9月～北陸先端科学技術大学院大学 管理機構人事労務課人事係
- 平成26年11月～同 教育機構教育支援課 教務係
- 平成28年 4月～同 学務部教育支援課 教務係
- 平成30年 7月～現職

A1. 学生の就職活動を支援するイベントの開催や、企業からの求人情報の受け付け、採用活動を行っている企業への学校推薦による応募手続きを行っています。また、就職支援行事の企画に役立てるために、学生の就職活動状況や内定率等の調査も行っています。

A2. 学生・教員共に外国人が多いため、学内の通知文はほとんど英語を併記して作成します。英語力向上のために、学内研修の一環として英会話教室に通いました。片言の英語でも留学生と会話できたときは嬉しかったですし、業務や研修を通して英語への抵抗感が和らぎました。

A3. 在学生だけでなく入学希望者や受験者等、多くの学生と接する機会があることが大学職員の魅力だと思います。個々の学生の状況に合わせることは難しいですが、少しでも良いサポートができるように努力したいです。

A4. 国立大学で行っている教育や研究がどのような形で社会に貢献しているか、業務を通じてより深く理解した上で大学の運営に携わっていきたくです。そうすることで、日々の業務のやりがいやモチベーションの向上につながると考えています。



磯貝 祐介

Isogai Yusuke

所属：自然科学研究機構 岡崎統合事務センター
財務部 財務課 財務第一係 主任
採用年度：平成21年度
試験区分：事務

採用後の経歴

- 平成21年 4月～自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部総務課付
- 平成21年 7月～同 総務部総務課総務係
- 平成24年 4月～同 財務部財務課財務第三係
- 平成27年 8月～名古屋工業大学財務課決算係
- 平成29年 8月～自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 財務部財務課財務第一係
- 平成30年 4月～現職

A1. 自然科学研究機構のうち、愛知県岡崎市にある研究所等の予算や決算に関する業務を行っています。具体的には、運営費交付金等に係る概算要求資料の作成や、所内予算案の助言立案、月次や年次の決算を通じた会計報告等、お金に関することに広く携わっています。

A2. 名古屋工業大学への出向では、大学全体の決算や決算分析、財務会計システムのリプレイス等、これまで経験したことのない業務に携われて大変勉強になりました。また、出向を通じ沢山の頼れる方々と知り合うことができ、かけがえのない財産となりました。

A3. 高等教育の提供や学術研究の推進のために設置された国立大学法人等は、教育・研究という国の未来に関わる重要な存在です。職員として、法人の運営や教育研究の支援を通じて、日本の未来のためにわずかながらも貢献できることを嬉しく思います。

A4. 法人の活動計画の企画に関する業務に携わってみたいですね。社会・世間のトレンドや、学術研究の潮流を見据え、評価者である国だけでなくステークホルダーである国民の皆様から高く評価していただけるような活動計画の企画を支援できたらと考えています。



金田 智士

Kaneda Satoshi

所属：鈴鹿工業高等専門学校
学生課 教務係長
採用年度：平成15年度
試験区分：国家公務員試験(行政)

採用後の経歴

- 平成15年 5月～都城工業高等専門学校 会計課総務係
- 平成17年 4月～国立高等専門学校機構本部 事務局学務課入学試験係
- 平成19年 4月～東京工業高等専門学校 総務課人事労務係
- 平成20年 4月～同 学生課教務係
- 平成22年10月～同 学生課学生支援係
- 平成23年 7月～同 学生課教務係 専攻科担当 主任
- 平成27年 4月～兵庫教育大学教育研究支援部 教育支援課教務チーム (大学院担当)主任
- 平成28年 7月～同 学生支援課 学生支援チーム 主任
- 平成30年 2月～育児休業
- 平成30年 4月～現職

A1. 学生の海外派遣を担当しています。本校では語学力は当然のことながら、グローバルに活躍できる能力を備えたエンジニア育成のため、北米、欧州、アジア諸国への派遣プログラムを用意しています。

A2. 本校では、多様な国際交流事業を実施しており、ガイダンスなどで、学生は詳細に調べをした質問をするなどとても参加に意欲的で、やりがいがあります。国際交流に興味のある方にはとても良い業務だと思います。

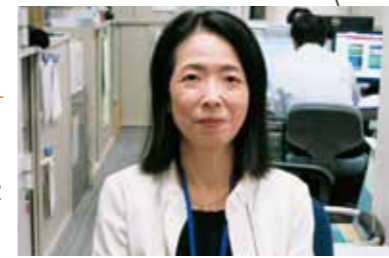
A3. 目の前にある業務を処理することだけを考えて過ごしてきましたが、学校全体の目的や計画はどのようなものであり、今の業務とどのような関係にあるかを意識して仕事をするようになりました。

A4. 採用後に求められる能力の範囲やその水準が年々、高くなってきているように思いますが、文章力は重要です。ネットのニュースだけでなく新聞を読むとよいと思います。

山田 桂子

Yamada Keiko

所属：浜松医科大学
医事課 課長補佐 (医事業務担当)・
医事課 卒後支援室 室長
採用年度：昭和61年度
試験区分：国家公務員試験(行政)



採用後の経歴

- 昭和61年 6月～浜松医科大学医学部精神神経医学講座
- 平成 2年 4月～同 総務部会計課総務係
- 平成 7年 4月～同 総務部会計課出納係
- 平成10年 4月～同 業務部医事課(外来)
- 平成12年 4月～同 業務部医事課医事係
- 平成15年 4月～同 総務部会計課総務係 主任
- 平成17年 4月～同 病院部医療サービス課収納係 主任
- 平成19年 4月～同 総務部施設課資産管理係 主任
- 平成21年 4月～同 施設課資産管理係 主任
- 平成23年 4月～同 医事課診療報酬請求係 係長
- 平成24年 8月～同 研究協力課産学連携係 係長
- 平成27年 8月～同 施設課資産管理係 係長
- 平成30年 4月～現職

A1. 施設基準の届出、診療報酬の増点、診療費の債権管理、再生医療の提供等に係る医事業務を主に担当しています。また、説明会の開催等により本院での研修の魅力を積極的に伝え、初期研修医及び専攻医の支援業務に取り組んでいます。

A2. 前任の施設課では、民間資金等の活用による立体駐車場増築整備等事業に携わり、募集要項作成、業者選定、契約締結など貴重な経験をしました。また、大規模地震発生を想定した訓練を実施し、一連の対応行動を身につけることができました。

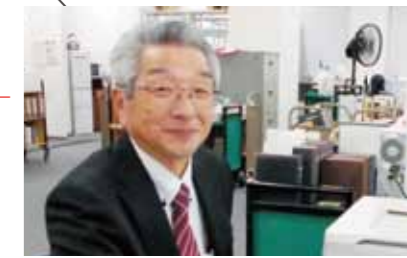
A3. 大学の特色や使命を意識し、大学の方針に基づき業務目標を達成するために日々努力することが大切であると実感しています。働く仲間は財産ですので仲間を信じて大学の未来を想像し、一緒に汗を流していけたらと思います。

A4. 大学職員としての基礎知識を身につけた上で積極的行動が求められます。事務職員との連携以外に職種横断的に仕事を進めることで仕事の幅を広げることにつながります。大学の発展のために何をすべきか日頃から考えることが必要です。

加藤 信也

Kato Nobuya

所属：愛知教育大学
学術研究支援課 課長
採用年度：昭和56年度
試験区分：国家公務員試験 (行政)



採用後の経歴

- 昭和56年 4月～愛知教育大学教育学部(第一部)会計係
- 平成 9年 4月～同 庶務部庶務課企画係企画主任
- 平成12年 4月～同 教務課専門職員
- 平成14年 4月～名古屋大学学務部学務課全学教育教務係 係長
- 平成17年 4月～愛知教育大学学務部教務課修学指導第一係 係長
- 平成22年 4月～同 学務部教務課 課長補佐
- 平成23年10月～同 教育研究支援部教務課修学指導室 室長
- 平成27年 4月～同 研究推進部研究連携課 副課長
- 平成28年 4月～同 教育・学生支援部教務課 課長
- 平成30年 4月～現職

A1. 大学教員の研究を支援したり、大学教員の勤務、出張、研究費等の経理補助をする研究支援部門及び大学の図書館で本の貸出、蔵書の管理等を行う図書部門を総括する課長をしています。

A2. 従前は業務用コンピュータを駆使し自身で作成したプログラムで業務システム開発をしていました。プログラム作成時は大変でしたが、使用者に「楽になった」と言われるようなシステムができたことは嬉しかったです。

A3. 係員時代は上司からの指示により個人で業務対応していましたが、係長、課長と昇進するとチームとして達成すべき目標を見据えて、効率よく役割分担してどのように業務遂行すべきかというマネジメントが重要となりました。

A4. 現状に止まらず、常に業務の改善を意識し前へ上へ進む気持ちを持って業務にあたってもらいたいです。さらに、自身が組織中でどのような立ち位置で処理すべき業務なのかを的確に把握する力やスケジュールを管理する力を培ってもらいたいです。

教育研究支援系技術職員

技術系職員
業務案内パンフレットを
併せてご覧ください

技術職員 20代～30代

技術専門職員 30代～40代

技術長

技術専門員 40代後半～

※採用後は本人の努力、勤務成績等により、基本的には上記のとおり上位ポストに昇進していきます。(機関によっては昇任試験を課す場合があります。)
※職名については機関により異なる場合があります。また、年齢は目安です。

研修体験談

研修の種類についてはP.19に掲載

多彩な研修は、職員一人ひとりがスキルアップできる貴重な機会となっています。ここでは、それぞれの研修の内容や、今後の業務にどう活かしていきたいかなど、各種研修に参加した職員の声をお届けします。

新規採用教職員研修(豊橋技術科学大学)



山本 瑞樹
Yamamoto Mizuki

所属：豊橋技術科学大学
総務課 人事係
採用年度：平成30年度



私は平成30年4月に学内で行われた新規採用教職員研修に参加しました。この研修は、採用されて間もなく開催される研修で、本学の特色を知ることや、大学職員としての業務遂行上の基礎知識の習得を目的としています。

本研修は、事務職員だけでなく、教員も同時に受講し、学長はじめ役員の方々から、本学の概要に加え、大学としての経営・戦略など、多岐にわたる内容についての講義を受けます。本学ならではの特色を踏まえ、どういった将来を見据えて日々の業務に携わっていくかを学ぶことができ、職員が持つべき共通認識を確認することができました。また、採用から間もなくこの研修を受けたことで、大学職員としての使命と心構えを自覚するとともに、大学ならではの業務にも、円滑に取り組み始める事ができました。

今後も、この研修で身につけた知識や心構えを念頭に置いて、日々の業務に取り組むことで、より一層理解を深め、本学の発展に貢献していきたいと考えています。



国際教育交流担当職員長期研修プログラム



小笠原 有美
Ogasawara Yumi

所属：名古屋大学
教育推進部 入試課
国際入試係
採用年度：平成25年度



私は平成28年4月から平成30年3月にかけて本研修を受講しました。最初の1年2か月間は文部科学省科学技術・学術政策局で海外からの表敬訪問対応や国際会議運営等の国際業務を経験し、29年5月末に渡米してモンタナ州立大学で他の研修生と共同生活を送りながら、英語研修や米国の高等教育に関する講義を受講し2か月間を過ごしました。29年8月からは個別研修先であるノースカロライナ州立大学のOffice of Global Engagementでインターンシップとして海外研修受入れや海外留学、留学生へのサービスを担当する部署等で業務を、Office of Institutional Researchで大学の組織決定に係る情報提供の仕組みに関する調査研究を10か月間行いました。

様々な環境に身を置き、多くの人との出会いがあり、私にとってこの2年間はかけがえのないものとなりました。本研修で培った物事を多角的に捉える力や変化への適応性を活かして、既存の枠にとらわれず魅力ある大学づくりに貢献していきたいと思います。



私立大学との職員相互交流研修(岐阜大学)



山田 祐樹
Yamada Yuki

所属：岐阜大学
総合企画部 企画課
企画係
採用年度：平成13年度



平成30年9月に岐阜大学・名城大学で事務職員を対象にした交流研修会が開催されました。本研修は、近年大学の教育・研究・学生支援事業において国公立の垣根を超えた総合型プロジェクトが進む中、事業支援を行う事務職員においても、幅広い人事交流により大学の発展に貢献できる人材を育てることを目的としています。

国私との枠組みを超えて各2名の職員を相互の大学へ派遣し、2週間にわたり実務に触れながら行う研修は両大学にとっても初めての試みでした。

研修内容は、現場の視察、業務に関するレクチャーや意見交換を中心に、時には大学行事への参加や会議への陪席など多岐にわたり貴重な経験を得ることができました。互いの業務の違いや設立母体の異なる大学の仕組みを理解する一方で、自身の所属大学を客観視する良い機会ともなり、これまで気付かなかった長所や短所を改めて認識することができました。

今後は本研修で得た貴重な経験や人脈を業務に活かすと共に、両大学をつなぐ窓口として相互の発展のために有益な関係性を築いていきたいと思えます。



若手職員SD(愛知教育大学)



伊藤 実彩
Ito Misa

所属：愛知教育大学
教務課 大学院係
採用年度：平成25年度



本学の係員が企画、運営をする若手職員SDに参加しました。本学の魅力について発見することや、職員同士の横のつながりを持ち担当外の業務について学ぶことなどを目標とし、平成30年6月から平成31年2月の間、3週間に1回程度で座学やグループワークを行いました。

座学では、再課程認定や大学評価など大学業務に関する内容について、業務を担当する係員が講師となり説明をしました。今まで担当したことのない業務について学び、また質疑応答も活発に行われ、大学業務について知識を深めることができました。

グループワークでは、本学の魅力を多面から発見するため、6グループに分かれテーマを設定し、他大学と比較をしたり、本学がどんなことに取り組んでいるか調べたりしました。様々な職員と本学の魅力について意見を出し合い共有するうちに、職場が前より好きになり、働くモチベーションの向上につながりました。



今回の経験を活かし、本学の発展に貢献できるよう、教職員と協力しながら業務に取り組んでいきたいです。

勤務条件

各機関ごとに、就業規則等により異なりますが、ここでは、東海・北陸地区の機関の一例を紹介します。

勤務時間	〈1日〉7時間45分(週38時間45分)	給与	〈初任給〉月額約180,000円～220,000円程度 (採用前の職歴等により決定されます)
休日	土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日 年末年始(12月29日～1月3日)	昇給	1年間の勤務成績に応じて昇給します
休暇等	年次休暇 年20日付与 (年の途中で採用された場合は、その期間に応じた日数が付与されます。例:4月1日採用者 採用年は15日付与) 残日数は20日を限度として翌年に繰り越し。 ※年間で最高40日 特別休暇、病欠休暇、育児休業、介護休業 など	手当	通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当、 期末・勤労手当(ボーナス) など
		人事異動	幅広い実務経験を積み、事務全般に精通できる 能力を養うために、採用後は本人の適性や 職務経験などを総合的に考慮し、おおむね3年ごとに 他の部署への人事異動を実施します。

福利厚生

職員が安心して職務に専念できるよう、様々な福利厚生を用意しています。

健康保険・年金等
短期給付(健康保険)については、文部科学省共済組合に加入し、長期給付(年金)については、厚生年金に加入します。また、文部科学省共済組合で運用している積立貯金制度や福利厚生施設の利用ができます。

宿 舎
世帯向けや独身向けの宿舎を設置している機関があります。



体育・文化施設
体育館・グラウンド・テニスコートなど、昼休みや勤務時間終了後、休日気軽に利用できます。また、附属図書館の蔵書なども利用できます。

健康診断・労働災害補償制度
職員の健康を維持するため、毎年健康診断や人間ドックを実施しています。また、職務上の災害(負傷、疾患、障害又は死亡)や通勤途上の災害に関して、社会復帰や生活の安定のために、各種の補償制度を完備しています。

保育所
教職員の勤務形態に柔軟に対応し、子育てをしながらその能力を発揮し伸ばすことができるよう、学内保育施設を設置して、子育て中の教職員のキャリアと生活、そして子どもたちの成長を支えています。



研修

職員一人ひとりが必要な知識を身につけ、自分の能力を最大限に発揮できるよう、また、それぞれの現場の第一線で活躍できるよう、各種研修を通じて職員的能力開発にも積極的に取り組んでいます。

- 新規採用職員研修
- 事務情報システム担当職員研修
- 民間派遣研修
- 文部科学省研修
- 階層別職員研修
- 語学研修
- 図書系職員研修
- 職場研修(OJT)
- 実務研修
- 海外派遣研修
- 技術職員研修
- 自己啓発研修 など

研修体験談は
P.17～18に掲載

職場環境の向上

職場環境をより良くするために様々な取り組みを行っています。

- 男女共同参画推進
- メンタルヘルス
- 災害対策等危機管理
- 事業内保育所設置
- ハラスメント防止
- 安全衛生管理
- 意識改革・業務効率推進
- 職員満足度向上

育休取得体験談

育児のために取得された休業・休暇等

産前産後休暇、育児休業、 育児部分休業、子の看護休暇



勝井 さとみ Katsui Satomi

所 属：北陸先端科学技術大学院大学
大学戦略・広報室 企画係
採用年度：平成17年度

平成20年1月に長男、24年6月に次男を出産し、それぞれ1年4ヵ月、1年9ヵ月の育児休業を取得しました。復帰後は、仕事と育児のバランスが自分の理想どおりにいかず悩むこともありましたが、その都度、上司や人事担当部署に相談をすることで解決してきました。現在は、大学戦略・広報室で大学運営に関する企画・調整会議のとりまとめや中期計画・年度計画に係る業務を行っています。本学の強みや課題を広い視野で捉えることが求められる部署であり、難しさややりがいを感じています。

育児部分休業を毎日1時間取得し、終業を早めた短時間勤務をしています。私の終業時間を考慮して打合せの時間を設定してくれたり、小学校や保育園行事への参加や子どもの発熱等による急な休みも理解してくれたり、職場の方々の温かさにも助けられています。仕事と育児の両立は大変ではありますが、息子たちの存在が確実に私の活力になっています。



ある一日のスケジュール

6:00	7:25	8:00	8:30	13:30	16:15	17:00	18:30
起床。朝ごはん準備と子ども&自分の身支度でパタパタです。	子ども会役員として、小学校の集団登校に付き添います。	出勤。次男を保育園に送るのは主人の担当。	業務開始。新聞記事とメールのチェックから始めます。	会議。概要を作成するため、必死でメモを取ります。	業務終了。明日のスケジュールを確認してから帰ります。	保育園へお迎え。買い物、習い事の送迎をして帰宅。	夕食の準備をしながら一日の出来事を報告し合う楽しい時間。

転職体験談

現職までの経歴

民間企業



榊原 輝 Sakakibara Akira

所 属：浜松医科大学
総務課 総務係
採用年度：平成27年度

◆業務の幅と休暇取得のしやすさ

前職と比べて特に大きな違いを感じています。現在の仕事は、大学の式典や主要会議の運営だけでなく、他機関等からの照会事項の取りまとめや献体に関する事務なども行っており、様々な業務に取り組んでいます。また、休暇の申請もしやすく、ワークライフバランスのとりやすい環境だと思います。

◆報・連・相とスピード

社会人として当たり前のことかもしれませんが、前職で学んだ報・連・相の大切さを常に意識し、期限に間に合うように段取りを組み、周囲と調整しながら迅速に仕事を遂行することは今も役に立っていると実感しており、継続して実践し、より良い仕事ができるよう努めています。

◆外でコツコツ

就職活動中はカフェや図書館等に行きながら勉強をしていました。対策しなければならぬことは多かったです。1日の中で1つではなく複数の科目を少しずつでもいいので勉強するように心がけました。

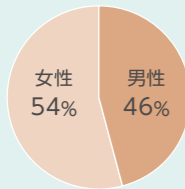


職員アンケート

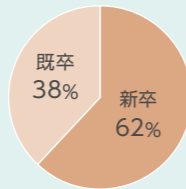
平成29年度に実施した試験で採用された職員に聞きました。(回答総数:71名 全採用者数の65.7%にあたります。)

回答者の各種区分は以下のとおりです。

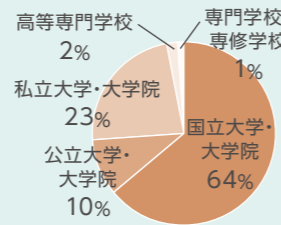
男女比



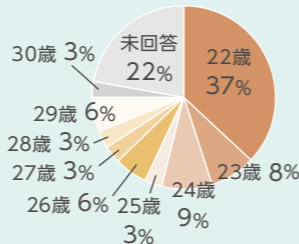
卒業区分



学歴



採用時の年齢



◆括弧内は(試験区分/現在の所属機関)です。

Q.1 国立大学法人等職員を志望した理由を教えてください。

- 未来を担う若者の教育や最先端の研究のサポートすることに魅力を感じたからです。(事務/大学)
- 学生の時に職員の皆さんにお世話になり、私も職員として学生を支えたいと思ったから。(事務/大学)
- 大学という教育・研究をはじめとした幅広いフィールドが広がっている中で、自分の力が発揮でき、社会貢献につながる環境があると思ったからです。(事務/大学)
- 常に未来に向かっていく大学という場で、教育や研究を支えることができる点に魅力を感じたから。(事務/大学)
- 正しい情報は世のため・人のためになると考え、特に学生・教員のための学術情報を扱う仕事に就きたかったため。また組織として時代に沿って変革しつつも、安定感も大事と考えて。(図書/大学)
- 最先端の知識、技術が集積する研究所で新たな知見を得る仕事に携わりたかったから。(化学(教育研究支援系)/研究所)



Q.2 「国立大学法人等職員」の印象について、実際に職員として働く前と後でギャップを感じたことがあれば教えてください。

- 学生と直接関わらない部署も多く、業務の幅が広いこと。既卒者が意外と多いこと。(事務/大学)
- 働く前は、学生か教授に何かをするイメージだったが、実際は外部の企業との関係の方がむしろ多いと感じた。(事務/大学)
- 業務範囲の広さや他部署・他機関との関わりが想像より多いことには驚いた。(事務/大学)
- 採用前に想像していたより、学生との距離が近かったこと。(機械(教育研究支援系)/大学)
- 予想以上に、民間経験者や既卒採用者が多く、女性管理職の方も多く活躍されていること。(事務/大学)
- 事務作業でルーチンワークが多いと考えていましたが、イベントの企画や学外出張など、デスクだけではできない仕事が多いです。(事務/大学)



Q.3 所属されている機関を選んだ主な理由は何ですか？

- 所属機関ならではの事業を行っていることを知り、大変興味を持ったからです。(事務/大学)
- 留学生の割合が高く、前職での経験を活かす機会があると感じたため。(事務/大学)
- 幼少期から医療と教育現場に携わってみたいと思っており、学生や教員、医療従事者を様々な面から支えることができる職場に魅力を感じたから。(事務/大学)
- 自宅から通える。規模が大きく新しい取り組みに挑戦しているため、いい刺激と緊張感を持ちながら働けそう。(事務/大学)
- 業務説明会や、面接で感じとった雰囲気や最も自身にあっていてと思ったから。(事務/大学)
- 最先端の研究に関わる仕事という点に魅力を感じた。また、職場訪問時の職員の様子や雰囲気が良かった。(電気(施設系)/大学)



Q.4 職場の雰囲気を教えてください。

- 大学の方向性を決める係が多いため、皆で協力しようという精神がとても素晴らしいと感じる。(事務/大学)
- 職員それぞれの専門知識を共有しながら、みんなで業務を進めていく雰囲気の良い職場です。(機械(教育研究支援系)/大学)
- とても居心地がいいです。勤務時間中はほどよい緊張感を持って業務に取り組むことができ、昼休みには職場の方とランチに行ったりして楽しんでいます。(事務/大学)
- 学生対応や電話対応が多いため常に声が聞こえます。留学生が多いため、英語の会話が飛び交っています。(事務/大学)
- 窓口対応も行うため、多くの職員の方と接する機会があり活気のある明るい雰囲気。(事務/大学)
- 私の所属する技術室は全技術職員が1つの部屋に集まっており、交流が盛んです。教員の方々と距離も近いです。(化学(教育研究支援系)/高専)



Q.5 仕事での失敗談、苦労話などがあれば教えてください。

- 教員の名前を覚えること。なかなかお会いできない方もいらっしゃったため。(事務/大学)
- 留学生と接する際に、自分の英語力の低さを痛感した。(化学(教育研究支援系)/大学)
- 業務で医療材料を取り扱うが、予備知識がなく当初は品名すら聞き取れなかったことです。(事務/大学)
- 規則・細則が多く、解釈やそれぞれの条件に応じてどのような対処をするかが決まるので、知識の定着に苦労した。(事務/大学)
- 外部機関に提出する書類を作成して、最終チェックが終わればOKというところでミスが見つかり全て作り直しになったこと。(事務/大学)
- お金に関わる仕事をしているので、自分のミスで支払いできない事態に陥りそうになったこと。周りに助けられたが、自分のチェックミスであったため気を引き締めなければと思う出来事だった。(事務/大学)



Q.6 「こんな仕事もあるの?」と思うような意外な業務があれば、教えてください。

- 環境美化に関わる内部監査委員があります。学生も含めた委員構成になっていることが驚きでした。(事務/大学)
- マレーシアの大学から来られた技術職員の方々にキャンパス内を英語で案内したこと。(物理(教育研究支援系)/大学)
- 先生方の研究費などの管理。入社するまではどのように管理されているのか全くわからなかったことで、事務が行っていることを知り始めは驚きました。(事務/大学)
- 組換えDNA実験、動物実験、倫理に関する研究等、実験の申請手続き。(事務/大学)
- 図書室主催の情報探索講習会。図書館のコンテンツをより活用して研究に役立ててもらうために、データベースの使い方や資料の探し方を図書職員自ら学生に指導します。(図書/大学)
- 短期間で学生を海外に派遣するプログラムに、実際に同行することがあります。プログラム内容についても教員と相談しながら作成するため、とてもやりがいがあります。(事務/大学)



Q.7 就職活動中のエピソードを教えてください。(苦労話、やって良かったことなど。)

- 27歳から大学職員を目指したので、年齢制限が近づく恐怖が大きかった。(事務/大学)
- 技術職は情報があまりないため積極的に説明会に行き話を聞くようにしました。(物理(教育研究支援系)/大学)
- 受けたかった事務の「図書」区分の空きがなかなか出ず、勉強のモチベーションを維持するのが大変でした。(図書/大学)
- 仕事を続けながらの受験だったため、時間を確保するのが大変でした。(事務/大学)
- 志望度が高い大学のみでなく、いろいろな大学を受けたことで、それぞれの機関の学風や政策などを知ることができ、職員になってからも活かすことができた。(事務/大学)
- 面接の練習をあまり熱心にやっていなかったため、本番で緊張してしゃべれなくなるが多かったです。面接の練習は大事です。(事務/大学)



Q.8 業務のために、今後学びたいこと、取りたい資格などを教えてください。

- 英会話の勉強をして、留学生と会話できるようにしたい。(事務/大学)
- 研究の倫理審査に関わる専門的知識の習得のため、認定制度等の試験を受験していきたいです。(事務/大学)
- 業務上非常に役に立つため、消防設備士や建築物環境衛生管理技術者等を受験したいと考えている。(機械(施設系)/大学)
- 業者さんとやりとりをする中で、簿記等の財務関係について学びたいと思うようになりました。(事務/大学)
- 外国人の方が窓口に来られることもあるので、英語のスピーキング力を身につけたいと思います。また、メールでも英語を使うことができるので、ビジネス英語をできるように勉強したいです。(事務/大学)
- セキュリティ保護関連の資格の取得を目指しています。(事務/研究所)
- 情報セキュリティ業務に就いており、スキルアップのため応用情報技術者の学習を行っています。(化学(教育研究支援系)/研究所)



Q.9 国立大学法人等職員を志す皆さんへのメッセージ(激励、アドバイスなど)をお願いします。

- 各機関で何に力を入れているかは違うと思いますので、特色を読み取らないような面接対策をしてください。(事務/大学)
- 転職されてくる方も2~3割程度いらっしゃると思うので、転職を引け目に感じることはないと思います。(事務/大学)
- 本学の採用試験は、他大に比べ受験者の素の部分を見ているようで印象的でした。採用試験を受ける際には、無理に取り繕わず自然体で挑戦するといいかもかもしれません。(事務/大学)
- 受けようとする機関が取り組んでいること・目指すものを把握し、それに照らして自分が貢献できる点をきちんと考えることが大切です。(事務/大学)
- 色々なことを並行しながらの就職活動は大変かと思いますが、頑張ってください。(事務/大学)
- 一つ一つ丁寧に仕事を教えてくださる先輩方がたくさんいる素敵な職場なので、就職して後悔しないと思います。頑張ってください。(事務/大学)
- 機関や部署により技術職員の職務は異なります。仕事内容などを細かく調べ、どのような技術職員になりたいか明確にしましょう。(化学(教育研究支援系)/高専)
- 学生と接することが多いところに配属されるとは限りません。学生のためはもちろんです。教職員等、学校にいるすべての人のために、自分がどのような役割を担えるかを考えた方がよいと思います。(事務/高専)



国立大学法人

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大学法人

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

独立行政法人国立青少年教育振興機構

01 国立大学法人 富山 富山大学

本学は、平成17年10月に旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学の3つの国立大学法人が統合し、地球サイズの視点から本質を見つめ、時代の要請に応えることのできる、総合大学として誕生しました。



本学は、理念として「地域と世界に向かって開かれた大学として、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与する」ことを掲げています。

採用担当者からのMessage

本学は、地域・全国・世界を見据え、知の発信源の核となる大学を目指しています。大きく変化する社会、人類の進化を支えるため、今まさに「人」の力が求められています。

本学では、様々な課題に積極的に取り組むとともに、より一層社会に貢献するため、新しい富山大学を創りたい、そんな意欲を持ち、挑戦意欲・実行力があり、柔軟かつ本質的な思考ができる健康で心身ともにタフな人を求めています。

<https://www.u-toyama.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 総務部人事課
☎076-445-6017 ✉jinjikkaku@adm.u-toyama.ac.jp
〒930-8555 富山県富山市五福3190
DATA: 全教職員数(常勤) 2,295名
(うち: 事務職員 370名、図書職員17名、技術職員78名)

02 国立大学法人 石川 金沢大学

本学は、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念を掲げ、日本海側の基幹的な総合大学としてわが国の発展に貢献しています。長い歴史と伝統を誇る大学である一方、学生に自由で主体的な学びを提供するために、従来の学部や学科を改め「学域学類制」を導入するなど、全国の大学の中でも先進的な取り組みを進めてきました。



近年は、グローバルに活躍できる人材の育成や優れた研究環境と高い研究水準を誇る研究拠点の形成を目指しており、平成26年度はスーパーグローバル大学創成支援事業、平成29年度は世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)に採択されるなど、本学の挑戦的な取り組みが支援されています。

採用担当者からのMessage

本学では、「皆が頑張る、地域に愛され、世界に輝く金沢大学を創る」という目標を掲げ、教職員が一丸となって努力しています。大学という教員が主役と思われかもしれませんが、事務職員も、大学運営の主役は自分たちであるという誇りと責任を持って毎日の仕事に取り組んでいます。変化を恐れず挑戦できる方、熱意と向上心のある方の応募をお待ちしています。一緒に未来の金沢大学を創っていきましょう。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 総務部人事課人事総務係
☎076-264-6147 ✉jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp
〒920-1192 石川県金沢市角間町
DATA: 全教職員数(常勤) 2,898名
(うち: 事務職員431名、図書職員13名、技術職員81名)

05 国立大学法人 岐阜 岐阜大学

「学び、究め、貢献する岐阜大学」
「人が育つ場所」という風土の中で「学び、究め、貢献する」人材を社会に提供する。そして法人自体も「学び、究め、貢献する」地域にとけこむ大学であるべきことを理念としています。



本学は、全ての学部・研究科が1つのキャンパスにある特徴を教育・研究の両面に活かし、特に、高度な専門職業人の養成に主眼を置いた教育、教育の基盤としての質の高い研究、地域に根ざした国際化を展開しています。さらに、これらの成果を地域還元することなどにより、地域社会の活性化の中核的拠点として、地方創生の一翼を担っています。

採用担当者からのMessage

本学の事務職員は、教育、研究、社会貢献を大学の使命と認識し、国際通用性を見据えた業務に取り組んでいます。

「環境の変化に対応できる人」
「先を読み提案する意欲を持ち、それを実行する行動力のある人」
「課題を発掘し、改善に取り組むことができる人」
「岐阜大学に“愛着”を持ち共に成長したい人」を求めています。

<https://www.gifu-u.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 人材開発部人事給与課人事給与係
☎058-293-2018 ✉gjdpo1004@jim.gifu-u.ac.jp
〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1
DATA: 全教職員数(常勤) 2,194名
(うち: 事務職員334名、図書職員7名、技術職員88名)

06 国立大学法人 静岡 静岡大学

静岡大学の理念「自由啓発・未来創成」

本学は、静岡県内に2つのキャンパスを置き、1万人余の学生を擁する総合大学です。静岡キャンパスは、静岡市街と駿河湾を臨む日本平の裾野の緑豊かな丘陵地に立地しています。気候は温暖で、穏やかな気質が特徴です。



浜松キャンパスは、モノづくりの中心地・浜松市の市街地に立地しています。“やらまいか精神”で新しいことにチャレンジする気質があります。地域の豊かな自然と文化に対する敬意の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

採用担当者からのMessage

本学は、教育・研究を通じ、社会や地域において必要不可欠な存在となるために、より個性豊かな魅力ある大学となるべく努力しています。また、知(地)の拠点として、時代をリードし創成する場へとその使命は大きく膨らんでいます。わたしたち職員の業務は多種多様で、柔軟性や創意工夫を求められる非常にやりがいのある仕事です。固定観念にとらわれず、チャレンジ精神旺盛な大学人を指す方の応募を期待しています。

<http://www.shizuoka.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 総務部人事課人事係
☎054-238-4415.4416 ✉ninyou@adb.shizuoka.ac.jp
〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836
DATA: 全教職員数(常勤) 1,120名
(うち: 事務職員223名、図書職員14名、技術職員77名)

03 国立大学法人 石川 北陸先端科学技術大学院大学

本学は、国際水準の最先端で学際的な研究を背景に、大学院教育を実施するため、学部を持たない我が国で最初の国立大学院大学として平成2年に開学しました。



出身学部を問わず、社会人・留学生を含め広く学生を受け入れるとともに、先端科学技術分野をリードする研究者を広く各県から迎えることで、最高レベルの教授陣を擁しています。本学の学生や教員に占める外国人の割合は、国立大学法人の中でもトップクラスで、重要な事務連絡メールは英語と日本語で交わされるなど、学内は国際色豊かな雰囲気溢れています。

採用担当者からのMessage

本学は事務職員の平均年齢が若く、規模が大きくないために事務職員一人一人の果たす役割が多い、大変やりがいのある職場です。

また、職員的能力・資質向上を目的に、語学研修などの種々の専門研修を行うとともに、文部科学省(行政実務)等における研修制度を積極的に活用しています。

本学では、現状に対して課題意識を持ち問題解決に向け、自ら考え積極的に行動する強い意欲を持った人材、チームワークを大切に協同する高い協調性を持った人材を求めています。

<https://www.jaist.ac.jp/index.html> さらに詳しく!

採用担当: 人事労務課人事係
☎0761-51-1061 ✉jinji@jaist.ac.jp
〒923-1292 石川県能美市旭台1-1
DATA: 全教職員数(常勤) 301名
(うち: 事務職員128名、図書職員1名、技術職員24名)

04 国立大学法人 福井 福井大学

本学は、平成28年度から新たに「国際地域学部」を加えた4学部で体制を改め、総合大学としてより充実した姿となりました。本学ではこれまでも様々な特色のある教育を行っており、その取り組みや、研究力、社会貢献活動が評価され、平成30年には、複数学部を要する国立大学において学生の就職率が11年連続1位となりました。



本学は、学生一人ひとりの力を最大限に引き出せるようなきめ細かな教育を実践するとともに、学生が実力を発揮できる進路を的確に見定めるための強力な支援を行う、「真の力をつけられる大学」です。

採用担当者からのMessage

本学では、大学運営を効果的・効率的に支える事務局づくりを進めるため、全職員が参加して「事務局ビジョン」と「職員の行動指針」を策定しました。常に、誰のために、何のためにという思いを持ちながら業務に取り組んでいます。また、研修制度も充実しており、職員の学びたいという思いに応えることができます。

自ら深く考え、一歩前に踏み出すことができる方、進んで協同することができる方をお待ちしています。

<https://www.u-fukui.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 総務部人事労務課
☎0776-27-9854 ✉bjinji@ml.u-fukui.ac.jp
〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1
DATA: 全教職員数(常勤) 1,843名
(うち: 事務職員266名、図書職員4名、技術職員44名)

07 国立大学法人 静岡 浜松医科大学

本学は昭和49年の開学以来、

- 1) 優れた医療人を養成すること、
- 2) 独創的で世界の最先端研究の拠点となること、
- 3) 最善・最良の医療を提供し地域医療の中核病院となること、
- 4) 産学官連携など、大学の持つ「知」を社会へ提供・還元すること

を使命としています。国立大学法人化後も、この使命を念頭に置き、大学の個性、地域性、伝統などを前面に出した中期目標を掲げ、その目標の達成のために職員が一丸となって精力的に活動をしています。



採用担当者からのMessage

大学の職員というどんな業務が思い浮かびますか? 学生のサポートが一番に思い浮かぶでしょうか? 学生のサポートはもちろんのこと、医療のサポート、先生の研究と企業との橋渡し、大学経営に関する業務等、様々な分野があります。特に本学は単科大学で、いろいろな部署を経験できますので仕事の幅が広がります。

一緒に本学を発展させたい、本学で働きたい、やる気のある方をお待ちしております。

<https://www.hama-med.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 人事課任用係
☎053-435-2117 ✉ssn@hama-med.ac.jp
〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1丁目20-1
DATA: 全教職員数(常勤) 1,327名
(うち: 事務職員132名、図書職員3名、技術系職員11名)

08 国立大学法人 愛知 名古屋大学

「勇気ある知識人を育てる」

本学は、3つのキャンパス等に、9学部・13研究科、附属図書館、医学部附属病院、3附置研究所、3共同利用・共同研究拠点等を擁する世界的な研究重点大学で、平成30年3月に文部科学大臣から「指定国立大学法人」に指定されたのを契機に、さらなる高次元への飛躍を目指しています。自由闊達な学風の下、ものづくりの中心たる東海の地において、その基盤となる学術研究と人材育成を担い、我が国の学術・文化・産業の発展を支えてきました。世界の最先端を目指す独創的な研究活動や多分野にわたる国際展開は、刮目に値する高いパフォーマンスを示し、これまでに6名のノーベル賞受賞者を輩出しています。



採用担当者からのMessage

本学は「世界屈指の研究大学」を目指して、教職員一丸となって教育研究、人材育成と研究力の強化を図るとともに、国際化、男女共同参画、社会貢献に取り組んでいます。こうした状況の中、教員、学生だけでなく、職員にもタフな資質が求められています。本学では、「名大で働きたい」という強い意欲があり、語学力など大学が必要とする能力を有することはもちろんですが、加えて教育・研究への情熱や現状に対する問題意識を有し、次々と課題が生じる現場の中で自己のスキルを磨くことができる人材を求め、またその育成を支援します。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/> さらに詳しく!

採用担当: 総務部人事課(第一人事担当)
☎052-789-2028.5808 ✉jj2028@adm.nagoya-u.ac.jp
〒464-8601 愛知県名古屋市中千種区不老町
DATA: 全教職員数(常勤) 5,072名
(うち: 事務職員638名、図書職員51名、技術職員211名)

国立大学法人

09 国立大学法人 愛知 愛知教育大学

「子どもたちの未来を拓く教育の総合大学」

本学は、わが国の学校教育の質の向上を目指し、「高度化」を主軸として、「実践力の育成」、「現場教員の学び直し」を行っています。また、学校現場が抱える課題に対応する力を持ち、社会を担う子どもたちの未来を拓くことができる教員の養成と学校教育を支援する人材の育成を行います。



事務を行うスタッフは、単なる管理運営、修学指導、学生生活指導のみではなく、大学の将来を見据えた改革に参画しています。

採用担当者からのMessage
本学は、職員数としては国立大学法人の中では小さな大学となりますが、小さな組織だからこそ、一人ひとりがとても大きな存在となります。また、職員同士のコミュニケーションがとても取りやすいのも大きな特徴です。そんなところに魅力を感じ、愛知教育大学という組織をよりよい形へと変えていく気持ちを持っている人、そんな皆さんとお会いできることを心から楽しみにしております。

<https://www.aichi-edu.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：人事労務課人事係
☎0566-26-2124 ✉ninyo@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
DATA：全教職員数（常勤）540名
（うち：事務職員132名、図書職員5名、技術職員4名）

10 国立大学法人 愛知 名古屋工業大学

理念：「ものづくり・ひとづくり・未来づくり」

特徴：教員は、学科ではなく5つの「領域」に所属。異分野の教員との交流による刺激や発想の中から、学際的研究が次々と誕生しています。



事務組織においては、組織全体をフラット化するとともに、重点的に取り組む業務には教職員が一体となってチームを編成し、変化し続ける業務に柔軟に対応できる体制を整備しています。

魅力：単科大学ならではの、小回りの良さやアットホームな職場環境です。緑豊かな鶴舞公園に隣接する立地や、JR及び地下鉄からのアクセスの良さも魅力です。



採用担当者からのMessage
求める人材像：自分で考えて行動ができる、バイタリティーがある、コミュニケーション能力が高い、柔軟な発想ができる、努力を惜しまない、というようなこれだけは他の人には負けないと言える、自分にしかない「何か」を存分に発揮し、それを日々の業務に活かすことができる人を求めています。本学では熱意・エネルギー溢れる意欲的な人材を求めています。あなたのやる気が形にできる職場です。そんなあなたと一緒に働ける日を楽しみにしています。

<https://www.nitech.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：人事課人事係
☎052-735-5012 ✉jinji@adm.nitech.ac.jp
〒466-8555 愛知県名古屋市中区御器所町
DATA：全教職員数（常勤）521名
（うち：事務職員119名、図書職員5名、技術職員50名）

13 大学共同利用機関法人 静岡 国立遺伝学研究所

本研究所は、DNA二重らせん発見の4年前にあたる1949年に創設されました。現在は、情報・システム研究機構の1機関として、他3研究所（国立情報学研究所、統計数理研究所、国立極地研究所）と協力し、新しい学問領域を開拓しているほか、総合研究大学院大学生命科学研究科において遺伝学専攻を担当し、遺伝学研究分野の人材育成に努めています。また、大学共同利用機関法人として国内外の関連研究者のニーズに応える形で、生命科学分野の研究に有用な遺伝資源の保存と利用、遺伝情報データベースの整備利用等に注力しています。



採用担当者からのMessage
本研究所は、科学研究費助成事業の採択率もトップレベルであり、生命科学分野における国内有数の研究所です。総合大学と比べると規模は小さいですが、その分最先端研究を自分自身が支えていることが実感できる職場です。世の中の動きにアンテナを張り、真面目に取り組むことができるのなら、理系の知識がなくても大丈夫です。やる気とチャレンジ精神に溢れた「あなた」をお待ちしています。

<https://www.nig.ac.jp/nig/ja/> さらに詳しく!
採用担当：総務企画課人事・労務チーム
☎055-981-6716 ✉niginji@nig.ac.jp
〒411-8540 静岡県三島市谷田1111
DATA：全教職員数（常勤）96名
（うち：事務職員19名、図書職員0名、技術職員12名）

14 大学共同利用機関法人 岐阜 核融合科学研究所

本研究所は、安全で環境に優しい次世代エネルギーの実現を目指し、大学共同利用機関として、国内や海外の大学・研究機関とともに、大型ヘリカル装置（LHD）による実験研究を中心とした活発な研究活動を行っています。また、教育機関として、次世代の優れた人材を育成し、核融合科学に関する基礎的研究・教育を強力に推進しています。研究教育組織を支えるため、管理部は4課、技術部は5課で構成され、事務職員及び技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、更なる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



採用担当者からのMessage
「核融合科学研究所」というと、近寄りたくないイメージを持たれるかもしれませんが、本研究所は原子力発電とは異なる、安全で環境に優しい核融合発電の実現を目指した基礎研究を進めており、研究教育職員、事務職員及び技術職員がアットホームでフランクな雰囲気の中、一体となって業務に取り組んでいます。また、オープンキャンパス（一般公開）や、市民学術講演会の開催、工作教室や地元のイベントへの参加などを通じて、地域に開かれた研究所を目指しています。このような職場環境の中、何事にも積極的にチャレンジできる、明るく元気な人材を求めています。

<http://www.nifs.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：管理部総務企画課人事係
☎0572-58-2013 ✉jinji@nifs.ac.jp
〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
DATA：全教職員数（常勤）230名
（うち：事務職員41名、図書職員1名、技術職員46名）

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

11 国立大学法人 愛知 豊橋技術科学大学

多くの仲間と一緒に 技術を究め、技術を創る ~ Towards Future Technology ~

本学は、技術を科学で裏付け、新たな技術を開発する学問、技術科学の教育・研究を使命とします。この使命のもと、大学院教育に重点を置き、豊かな人間性と国際的視野および自然と共生する心を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を育成するとともに、次の時代を拓く先端技術の研究を行います。さらに、地域社会との連携、国内及び国際社会に開かれた大学となることを目指します。



採用担当者からのMessage
本学は比較的小規模な大学ですが、その分ネットワークが軽く、年齢・役職にとらわれず活発にコミュニケーションのとれる職場づくりを行っています。仕事は総合大学と変わらない種類があり、職員が担当することとなる業務も多岐に渡り、ジェネラリストを目指す方にとってはとても良い環境であります。また、スペシャリストを目指す方も専門以外の業務を経験できるチャンスがありますので、ぜひ志望してみてください。

<https://www.tut.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：総務課人事係
☎0532-44-6507 ✉jinji@office.tut.ac.jp
〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
DATA：全教職員数（常勤）359名
（うち：事務職員112名、図書職員2名、技術系職員21名）

12 国立大学法人 三重 三重大学

本学は、南北100Kmにわたる伊勢平野の中心に位置し、伊勢湾に面している自然豊かなキャンパスに5学部6研究科を擁する総合大学です。昭和24年に三重師範学校、三重青年師範学校及び、三重農林専門学校を母体とし、新制大学として発足以来、その教育・研究の実績と伝統を踏まえ、「人類福祉の増進」「自然の中での人類の共生」「地域社会の発展」に貢献できる「人材の育成と研究の創成」を目指し、学術文化の発信拠点となるべく、切磋琢磨することを基本理念としています。また基本目標（ミッション）として「三重の力を世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す～人と自然の調和・共生の中で～」を掲げ、地域に根ざした人材の育成及び研究活動に意欲的に取り組んでいます。更に地域圏大学として、教育、産業振興、災害対策、医療・福祉等多岐にわたり、知の支援活動と産学官民連携を推進しています。



採用担当者からのMessage
皆さんはどんな夢を持っていますか？将来、どのようになりたいですか？就職活動は自分の人生について考え、自分を見つめ直す良い機会です。この機会に色々な人と会い、見聞を広めてください。そして、実りあるものとなるよう頑張ってください。本学は、伊勢湾に面し鈴鹿山脈を望む、とても恵まれた自然環境の中にあります。そして、地域と密接につながりながら、教育・研究成果を社会や世界へ発信していくことを目標とし、環境への取り組みにも力を入れています。情熱とチャレンジ意欲を持つ皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

<http://www.mie-u.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：企画総務部人事労務チーム人事・評価担当
☎059-231-9014 ✉j-jinji@ab.mie-u.ac.jp
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
DATA：全教職員数（常勤）2,057名
（うち：事務職員299名、図書職員5名、技術系職員64名）

15 大学共同利用機関法人 愛知 基礎生物学研究所

本研究所は、生物現象の本質を分子細胞レベルで解明することをめざし、細胞生物学、発生生物学、神経生物学、進化多様性生物学、環境生物学、理論生物学、イメージングサイエンスの7つの研究領域にわたる幅広い研究活動を行っており、研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出しています。また、基礎生物学研究の中核拠点として全国の研究者に共同利用・共同研究の場を提供しています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



採用担当者からのMessage
世界最先端の研究現場で研究を支援する業務です。技術職員がそれぞれ持つ特殊な技術力を背景に様々な実験機器や分析装置などを扱って研究支援を行うとてもやりがいを感じる職場です。ノーベル賞受賞者を出した研究現場にも、高い技術力を持つ技術職員が活躍していました。このような環境で、好奇心に溢れ、何事にもチャレンジし、自己スキルを磨くために努力を惜しまない、熱意と想像性に溢れた人材を求めています。

<http://www.nibb.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）132名
（うち：事務職員58名、図書職員0名、技術職員26名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。

16 大学共同利用機関法人 愛知 NIPS 自然科学研究機構 生理学研究所

本研究所は、「ヒトのからだ、とりわけ脳の動きを、国内外の大学等の研究者と共同で研究し、若手生理学研究者の育成を行う研究機関」です。生理学の研究は、ヒトのからだの不思議を解き明かすとともに、私たちが健康な生活を送るための科学的指針や、病気の理解や治療法の開発のための基礎情報を与えてくれます。本研究所では、現在の研究対象の中心を脳・神経系に据えています。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



採用担当者からのMessage
研究教育職員・技術職員・事務職員が密に連携を取り合い、一丸となって業務に取り組むとともに、地域社会との連携も行っている、とてもやりがいを感じる職場です。世界でも最先端の研究を行う本研究所では、職員に高い資力が求められています。研究所の一員として協調性を持ち、自己スキルを磨くために努力を惜しまず、何事にもチャレンジする、熱意と創造性に溢れた人材を求めています。

<https://www.nips.ac.jp/> さらに詳しく!
採用担当：自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）134名
（うち：事務職員58名、図書職員0名、技術職員26名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。

国立大学法人

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大学法人

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大学法人

大学共同利用機関法人

独立行政法人国立高等専門学校機構

独立行政法人国立青少年教育振興機構

17 大学共同利用機関法人 愛知
自然科学研究機構
分子科学研究所

本研究所は、分子を軸に置いた科学を展開する中核的研究拠点として、1975年に愛知県岡崎市に設立された大学共同利用機関です。「[分子]についての知識を深め、卓越した機能をもつ分子系を創成する」、「国際的な中核共同研究センターとして、国内外の分子科学研究を先導すると同時に、関連分野の研究者と協同して、科学の新たな研究領域を創出する」というミッション達成に向けて、研究所全体が一丸となって、日々研究に取り組んでいます。研究所には技術課が設置され、技術職員が研究教育職員と連携を図りながら、新たな段階となる研究の推進に向けて、それぞれの業務を遂行しています。



採用担当者からのMessage
我々の身の回りには様々な物質の性質や機能を原子・分子レベルで理解する科学、それが分子科学です。本研究所には、最先端の研究を行うための技術的な支援、例えば、実験装置の開発・製作や維持管理などを行う技術職員が配置されています。本研究所技術課では、理工系のバックグラウンドを持ち、好奇心・向上心を抱いて何事にもチャレンジする積極性と協調性のある人材を求めています。

<https://www.ims.ac.jp/>
採用担当：自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）148名
（うち：事務職員58名、図書職員0名、技術職員30名）
※事務職員数は岡崎統合事務センターの職員数を記載しています。

大学共同利用機関法人 愛知
自然科学研究機構
岡崎統合事務センター

本センターは、愛知県岡崎市に所在する基礎生物学研究所、生理学研究所及び分子科学研究所の3つの研究所とその共通施設等の事務を行う組織です。各研究所は最新の設備や大学では持っていない大型施設を有し、全国から研究者が集まって最先端の共同研究、学術研究を行っています。本センターは共同研究、国際交流、各種会議、人事、会計、施設・設備の面から、最先端の研究を推進するための事務的な支援業務を行っています。



採用担当者からのMessage
岡崎にある3つの研究所はそれぞれ特色ある最先端の研究活動を行っており、近年では研究所出身者からノーベル賞受賞者も輩出される等、世界的にも特筆すべき研究成果を挙げています。本センターは、これらの高いレベルの研究現場を支える、とてもやりがいを感じられる職場です。国際化が顕著にすすんでいる研究現場では事務職員にも高い資力が求められるため、他者とのチームワークが取れる力をもち、積極的に物事に取り組むことのできる熱意をもった人材を求めています。

<https://www.nins.jp/>
採用担当：総務課人事係
☎0564-55-7113 ✉r7113@orion.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38
DATA：全教職員数（常勤）58名
（うち：事務職員58名、図書職員0名、技術職員0名）

20 独立行政法人国立高等専門学校機構 福井
福井工業高等専門学校

本校は昭和40年に創立された高等専門学校で、5学科からなる本科に中学校を卒業した者を受入れ、5年一貫の技術者教育を行い、創造力と実践力とを併せ持つ開発研究型技術者を育成するほか、本科の上に、より高度な専門知識と技術を教授する2年制の専攻科が設けられ、学士の学位取得も可能としています。本校の教育の特徴として、1学年から専門科目の授業が始まり、学年が進むに従って一般科目の授業時間が減少し、専門科目の授業時間数が増加する「くさび型カリキュラム」や課題解決型学習PBL等があり、さらに地域企業との共同研究・技術相談に積極的に取り組み、産学官連携事業の推進に力を入れています。



採用担当者からのMessage
本校では基本理念及び教育方針に基づき、優れた実践力と豊かな創造性を備え、国際社会で活躍できる技術者を養成しています。事務系職員として教員と協働し学校運営を支え、積極的に行動することのできる次のような方をお待ちしております。
(1) 本校の教育・研究及びこれを通じた地域貢献活動を支え、やる気のある志高い人材
(2) 社会情勢の変化、教育・研究の高度化に対し、迅速・的確に対応できる人材
(3) 多面的な課題の解決に向け、積極果敢に挑戦できる人材

<https://www.fukui-nct.ac.jp/>
採用担当：総務課人事事務係
☎0778-62-8202 ✉jinji@fukui-nct.ac.jp
〒916-8507 福井県鯖江市下町
DATA：全教職員数（常勤）117名
（うち：事務職員24名、図書職員1名、技術職員16名）

21 独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜
岐阜工業高等専門学校

科学技術に夢を託し、人類愛に目覚め、国際性豊かで、情報化社会の最前線で活躍する技術者の育成
本校は、5つの専門学科（機械・電気情報・電子制御・環境都市・建築）と専攻科（先端融合開発）があり、中学卒業後の15歳から専攻科を修了する22歳までの約1,100名の学生がいます。広いキャンパス、整った建物と設備、少人数教育、多彩なクラブ活動など国立高専ならではの恵まれた環境の下でのびのびと勉学と人間形成に取り組んでいます。平成26年度には、文部科学省教育再生加速プログラム（AP）に採択され、全ての教育へのアクティブラーニングの活用と学修成果の可視化を推進しています。



採用担当者からのMessage
本校は、総務課・学生課・技術室に40名ほどの職員が配置され、約半数が20代、30代の職員という若い職場です。幅広い業務を経験することができます。さらに、自分が提案した業務改善や意見等が実現できる、やりがいのある職場です。高専教育は、社会経済環境の変化にとまじり、中堅技術者の育成から、幅広い場で活躍する多様な実践的・創造的技術者の養成が求められています。これらの岐阜高専と共に考え、一緒に行動していきましょう。

<http://www.gifu-nct.ac.jp/>
採用担当：総務課総務・企画係
☎058-320-1219 ✉souki@gifu-nct.ac.jp
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2
DATA：全教職員数（常勤）118名
（うち：事務職員28名、図書職員0名、技術職員12名）

18 独立行政法人国立高等専門学校機構 富山
富山高等専門学校

本校は、平成21年10月に富山工業高等専門学校と富山商船高等専門学校の統合・高度化再編によって誕生しました。工学系4学科、人文社会系1学科、商船系1学科の計6学科及び4つの専攻科から成り、多様な教育研究分野を有していることが大きな特徴です。「創意・創造」、「自主・自律」、「共存・共生」を教育理念に掲げ、分野間の連携と2キャンパス間の距離を超えた融合を図って、教育・研究・地域貢献活動を行っています。



採用担当者からのMessage
本校は、本郷キャンパスと射水キャンパスの2キャンパスを有する統合・高度化再編校です。全国51の国立高専のうち4校しかない統合・高度化再編校の1つである本校では、単に業務を的確に行うのみならず、柔軟性と実行力をもって他の教職員と協同して、より質の高い教育・研究支援や地域貢献を推進していく力となる職員の育成を目指します。

<https://www.nc-toyama.ac.jp/c5/>
採用担当：総務課人事事務担当
☎076-493-5491 ✉jinji@nc-toyama.ac.jp
〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
DATA：全教職員数（常勤）213名
（うち：事務職員54名、図書職員3名、技術職員25名）

19 独立行政法人国立高等専門学校機構 石川
石川工業高等専門学校

本校は、昭和40年に設立された国立高等専門学校です。基本理念として「人間性に富み、創造性豊かな実践力のある研究開発型技術者育成」を掲げ、5年間の本科、あるいは2年間の専攻科を含めた7年間にわたる一貫教育で、科学技術の発展を支える実践的能力をもつ技術者を養成しています。平成27年には創立50周年を迎え、これまで8,100人を超える卒業生・修了生を輩出してきました。社会に開かれた高専として、地域と協同したまちづくりや環境保全等に取り組むほか、共同研究や技術相談等にも積極的に関わり、地域の発展と産業界の振興に寄与しています。



採用担当者からのMessage
21世紀に入り、世界は大きく変化しています。これに対応するため、教職員が創意工夫を凝らし、より一層協力して新しい取り組みにチャレンジしていく必要があります。また、学生にとって高専で過ごす期間は、一生のうちで身体的にも精神的にも大きく成長する時期であり、心豊かな人間形成を促すため、勉学上だけでなく、さまざまな場面でのサポートが必要となります。本校の理念に共感し、一緒に取り組んでいただける人材を求めています。

<http://www.ishikawa-nct.ac.jp/>
採用担当：総務課人事事務係
☎076-288-8012 ✉jinji@ishikawa-nct.ac.jp
〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条
DATA：全教職員数（常勤）115名
（うち：事務職員24名、図書職員2名、技術系職員15名）

22 独立行政法人国立高等専門学校機構 静岡
沼津工業高等専門学校

「人柄のよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」
本校は、富士・箱根・伊豆という有名な観光地に隣接している沼津市に、国立高専の第一期校として昭和37年に創設された高等教育機関です。本校は、初代校長の遺訓である「人柄のよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」の教育理念の下、ものづくりの基盤技術を支える実践的で創造性に富んだ技術者の養成を目的としています。また、企業の技術者を対象とした人材育成事業、地域企業との共同研究や技術相談などにより、地域や企業との連携を積極的に推進しています。



採用担当者からのMessage
本校は、大学に比べると小規模な機関のため、同僚や上司だけでなく教員や学生との距離も近く、アットホームな雰囲気の中、お互いが協力して業務に取り組んでいます。また、事務組織は担当部署が細分化されていないため、職員1人が果たす役割は大きく、広い視野が必要になります。それゆえ、柔軟な発想を持ち、周囲と連携しながら、何事にも前向きに取り組むことができる方を求めています。

<http://www.numazu-ct.ac.jp/>
採用担当：総務課人事係
☎055-926-5713 ✉jinji@numazu-ct.ac.jp
〒410-8501 静岡県沼津市大岡3600
DATA：全教職員数（常勤）126名
（うち：事務職員32名、図書職員0名、技術職員15名）

23 独立行政法人国立高等専門学校機構 愛知
豊田工業高等専門学校

本校は、「真理を探究し、開拓の精神をもって、日本工業界に寄与し、進んで人類の福祉に貢献する」という創立の精神を基に、昭和38年4月に独立行政法人国立高等専門学校機構の設置する学校となりました。「科学」「技術」「技能」の調和が取れたモノ作りのための実践的・体験的教育を目指すと共に、世界に通用する国際性や他人を思いやる事ができる人間性を備えた実践的技術者の養成に力を注いでいます。また、地域社会と連携し、地域企業のリーダー技術者、次世代の創造力豊かなものづくり実践技術者の育成に力を入れています。



採用担当者からのMessage
本校は、大学と比べ組織は小さいですが、小さいながらも良い点としては、様々な業務（大まかに総務系、会計系、学生系）を経験することができることです。一人ひとりが固定観念にとらわれない柔軟な発想や向上心を持って業務に取り組むことが重要となります。本校では、柔軟な発想を持ち何事にも積極的に関わっていただける方を求めています。

<https://www.toyota-ct.ac.jp/>
採用担当：総務課人事事務係
☎0565-36-5903 ✉jinji@toyota-ct.ac.jp
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2-1
DATA：全教職員数（常勤）117名
（うち：事務職員29名、図書職員0名、技術職員13名）

24 独立行政法人国立高等専門学校機構 三重 **鳥羽商船高等専門学校**

本校は、伊勢志摩国立公園の中心鳥羽市に位置し、全国高専の中でも5校しかない商船学科を有する高専の1校であり、明治14年に開校した鳥羽商船を前身とする130年余の歴史と伝統ある学校です。

1. 人間性豊かな教養人となること
2. 創造性豊かな技術者となること
3. 国際性豊かな社会人となること

を教育目標に掲げ、豊かな人間性形成のための教養教育と技術者養成のための職業に必要な実践的かつ専門的教育を行い、数多の卒業生が船舶職員や工業技術者として、社会の多方面にわたり活躍しています。



採用担当者からのMessage

51校の国立高等専門学校は、社会経済環境の変化に対応した国立高専の改革が求められており、職員は高等教育の充実・発展を推進する学校運営を支えていくプロ集団として、期待されています。

その期待に応えられるよう、本校では、固定観念にとらわれず、何事にも柔軟に対応し、前方支援である企画戦略から後方支援である定型業務まで様々な業務を自ら考え、努力を怠らない積極的な人材を求めています。

<http://www.toba-cmt.ac.jp/>

採用担当：総務課人事労務係
☎0599-25-8014 ✉soumu-jinji@toba-cmt.ac.jp
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1-1
DATA：全教職員数（常勤）98名
（うち：事務職員26名、図書職員0名、技術職員11名）

さらに詳しく!



25 独立行政法人国立高等専門学校機構 三重 **鈴鹿工業高等専門学校**

本校は昭和37年に国立高等専門学校の第1期校のひとつとして創設されて以来、有能な実践的技術者を育成し、地域と社会に貢献してきました。高専機構が文部科学省の協力を得て行うロボット人材育成事業の拠点校としての活動や、情報セキュリティ人材育成事業の実践校にも指名されるなど、時代の先端を行く技術者を育成するという使命を背負い、教職員一丸となって頑張っています。全国国立51高専のトップランナーとして、地域に根差し世界に羽ばたくクリエイティブな人づくりを目指しています。



採用担当者からのMessage

本校は大学に比べて職員数40名程の小規模な機関です。それゆえ若くして多様な分野の仕事を経験する機会に恵まれ、これまで培った経験、専門性や能力を十分に発揮できる可能性に富んだ職場です。また、職場環境は非常にアットホームな雰囲気、周囲と協力して仕事を行っていく上で、きっと働きやすい職場だと思います。今後更なる発展を目指している本校で、私たちと一緒に日本の将来を担う技術者を育ててみませんか。

<http://www.suzuka-ct.ac.jp/>

採用担当：総務課人事給与係
☎059-368-1712 ✉jinji@jim.suzuka-ct.ac.jp
〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町
DATA：全教職員数（常勤）122名
（うち：事務職員26名、図書職員0名、技術職員16名）

さらに詳しく!



28 独立行政法人国立青少年教育振興機構 福井 **国立若狭湾青少年自然の家**

若狭湾国定公園の中央に突き出た田島半島の一角に位置し、豊かな海山の恵み、東アジアとつながる歴史・文化の玄関口である若狭湾で「海の道 若狭湾」の理念を掲げ、体験活動を通して次代を担う青少年のたくましく健やかな身体と、健全な心の育成を目指す青少年教育施設です。

前面にはリアス海岸特有の美しさを持った雄大な若狭湾、背面には標高300メートルの起伏に富んだ山並みが広がっています。このような自然あふれる環境を活かし、カッターやスノーケリング、シーカヤック、水泳などの海洋活動と、四季折々の見事な景観を味わうことのできるハイキングやオリエンテーリング、グリーンウォッチングなどの山活動を行っています。

また、利用される学校や団体、家族、企業等が安全で充実した活動が行えるよう研修支援、青少年の現代的課題に対応した教育事業の実施や研究、指導者養成研修等を行っています。



国立若狭湾青少年自然の家
マスコットキャラクター「トビ」

さらに詳しく!



<http://wakasawan.niye.go.jp/>

29 独立行政法人国立青少年教育振興機構 岐阜 **国立乗鞍青少年交流の家**

当施設は、北アルプスの秀峰乗鞍岳を背景に四方を白樺林に囲まれた標高1,510mの乗鞍高原に位置しています。恵まれた自然環境の中で自然体験を通して、豊かな心とたくましい体をもつ健全な青少年を育成することを目的として、昭和49年1月に設置された青少年教育施設です。開所以来のスローガン「自然と語ろう」を日々実践しています。

夏はウッドチップコースの整備により、高地トレーニングとして陸上競技団体の利用も多くあり、冬は飛騨高山スキー場（高山市営）に隣接していることからスキー研修としての利用も多くあります。さらに歴史と伝統のある古都高山市の文化的環境に触れる機会や、上高地、世界遺産の白川郷もプログラムに入れて研修を行うことも可能です。

これまでの利用者は、延べ530万人余り（平成30年10月末現在）を数え、大きな社会変革を迎えた現在、豊かな生涯学習社会を築いていくための社会教育の充実や、次代を担う青少年の健全育成といった重要な課題への対応を責務として、青少年に豊かな生活体験などを提供する場として現代社会への大きな使命を担っています。



【カタローくん】
国立乗鞍青少年交流の家
イメージキャラクター



【のりちゃん】

さらに詳しく!



<http://norikura.niye.go.jp/norikura/>

26 独立行政法人国立青少年教育振興機構 富山 **国立立山青少年自然の家**

当施設は、富山県立山町芦峯寺にあり、北アルプス立山連峰のふもと、標高600～700mの不動平に位置しています。周辺一帯はミズナラ、クリを主体とした広葉樹の自然林や整然とした立山杉の人工林に囲まれ、活動エリア内には国の天然記念物である二ホンカモシカをはじめとする多くの野生生物が生息しています。

600mm望遠鏡やプラネタリウムを用いた星空観察や、来拝山、大辻山登山ができるほか、周辺には雄山神社や立山カルデラなどもあり、豊かな自然体験学習や歴史文化遺産の学習など、多様な体験学習ができる恵まれた環境にあります。

当施設は、こうした素晴らしい環境を活かし、次代を担う青少年に自然体験など様々な活動を体験してもらう教育事業を実施しており、また、自然体験指導者やボランティアの養成、不登校等課題を持った青少年を支援するプログラム開発など、青少年の健全育成を図ることを目指しています。



国立立山青少年自然の家
マスコットキャラクター「トントン」

さらに詳しく!



<http://tateyama.niye.go.jp/>

27 独立行政法人国立青少年教育振興機構 石川 **国立能登青少年交流の家**

当施設は、昭和47年に国立第8番目の国立青年の家として能登半島の入り口にあたる羽咋市に設置された青少年教育施設です。恵まれた自然環境の中で、交流体験や共同生活などの体験活動を通して、「心豊かなたくましい青少年」を育成することを目的とし、利用者に多様な活動を提供しています。学校団体を中心とする施設利用者は、敷地内にある池などを使ったカッターやカヌーいかだ体験などの自然体験活動や、キャンプ場での野外炊飯、すぐそばにある柴垣海岸特有の細かい粒子の砂を使った砂像づくりなど、非日常的な体験を通して、たくさんの「感動」を味わうことができ、更に集団での宿泊体験によって、協調性や自主性などの「生きる力」が養われます。

また、自分の限界に挑戦する移動型長期キャンプや児童生徒の発達段階に応じた課題に対応する教育事業など効果的かつ特色ある事業の企画・実施も行っています。



国立能登青少年交流の家
マスコットキャラクター「ヒノビィ」

さらに詳しく!



<http://noto.niye.go.jp/>

30 独立行政法人国立青少年教育振興機構 静岡 **国立中央青少年交流の家**

『体験活動を通じた青少年の自立』

世界文化遺産の富士山を間近に望む当施設は、当時の皇太子殿下（現天皇陛下）の御成婚記念事業の一つとして、1959年（昭和34年）に富士山の東麓にある静岡県御殿場市に開設された我が国最初の国立青少年教育施設です。首都圏や中京圏からも近く、年間20万人に利用されています。「体験活動を通じた青少年の自立」を教育理念に掲げ、様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの成長・発達を促し、その自律と社会性の涵養を目指しています。

こうした教育目標のもと、豊かな自然環境と充実した研修室・スポーツ施設・野外活動施設を活用し、青少年の現代的な課題に対応した教育事業、全国の青少年指導者の研修事業、海外の青少年との交流事業などを企画・実施しています。

また、小・中学校や高等学校などが実施する集団宿泊活動、大学生のゼミ・サークル活動、青少年団体・グループが行う自然体験活動や交流活動等が成果のあるものとなるよう支援し、日常生活では必ずしも得ることのできない体験活動の機会を提供しています。



さらに詳しく!



<https://fujinosato.niye.go.jp/>

東海・北陸地区 国立大学法人等
職員採用試験実施委員会 Webサイト



<http://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/>

試験情報、説明会情報など、最新の情報が満載。

ぜひアクセスして
みてください!

@shikenjimu



東海・北陸 職員

検索